

No.	施設数	公の施設名	通称(備考)	指定管理者	公募・非公募の別	協定期間	所管課
1	1	飯田市虎岩交流センター		飯田市虎岩区	非公募	2019.4.1 ~ 2029.3.31	地域自治振興課
2	1	飯田市箱川郷づくり研修センター		箱川区	非公募	2021.4.1 ~ 2026.3.31	地域自治振興課
3	1	飯田市法山地域振興センター		法全寺区	非公募	2021.4.1 ~ 2026.3.31	地域自治振興課
4	1	飯田市障害者生活ケアセンター		社会福祉法人あゆみ会	公募	2022.4.1 ~ 2025.3.31	福祉課
5	1	飯田市福祉会館		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	福祉課
6	1	飯田市南信濃福祉研修センター		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	福祉課
7	1	飯田市南信濃障害者等活動支援センター		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2022.4.1 ~ 2024.3.31	福祉課
8	1	飯田市多世代交流プラザ		下黒田南まちづくり委員会	非公募	2021.4.1 ~ 2026.3.31	長寿支援課
9	1	飯田市かなえデイサービスセンター		社会福祉法人荻垣会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
10	1	飯田市上郷デイサービスセンター	さくらさくら	社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
11	1	飯田市いいたデイサービスセンター		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
12	1	飯田市北部デイサービスセンター		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
13	1	飯田市竜東デイサービスセンター		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
14	1	飯田市かわじデイサービスセンター		社会福祉法人ゆいの里	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
15	1	飯田市西部デイサービスセンター	桑の実	社会福祉法人綿半野原積善会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
16	1	飯田市中部デイサービスセンター		社会福祉法人あゆみ会	公募	2022.4.1 ~ 2025.3.31	長寿支援課
17	1	飯田市南信濃デイサービスセンター		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2022.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
18	1	飯田市千代デイサービスセンター		社会福祉法人千代しゃくなげの会	非公募	2021.4.1 ~ 2026.3.31	長寿支援課
19	1	特別養護老人ホーム飯田荘		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2018.4.1 ~ 2028.3.31	長寿支援課
20	1	特別養護老人ホーム第二飯田荘		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2018.4.1 ~ 2028.3.31	長寿支援課
21	1	特別養護老人ホーム遠山荘		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2014.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
22	1	飯田市南信濃高齢者共同住宅		社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2022.4.1 ~ 2024.3.31	長寿支援課
23	1	飯田市休日夜間急患診療所		飯伊地区包括医療協議会	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	保健課
24	1	飯田市健康増進施設	ほっ湯アップル	株式会社飯田健康温泉	非公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	保健課
26	1	飯田市地域資源総合管理施設天龍峡活性化センター	あざれあ	一般社団法人南信州ここに	公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	農業課
27	0	飯田市旧飯田測候所		-	公募	2022.4.1より直営	文化財保護活用課
28	1	飯田市21世紀環境共生型モデル住宅	りんご並木のエコハウス	株式会社U建築	公募	2022.4.1 ~ 2025.3.31	ゼロカーボンシティ推進課
29	10	飯田市大平宿生活原体験施設		株式会社南信州観光公社	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課
30	1	飯田市保健休養施設	沢城湖周辺施設	飯田高原保健休養地管理組合	公募	2022.4.1 ~ 2025.3.31	商業観光課
31	1	飯田市山本都市農村交流促進施設	杵原学校	山本地域づくり委員会	非公募	2022.4.1 ~ 2027.3.31	商業観光課
32	1	飯田市上村簡易宿泊施設高原ロッジ下栗		株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
33	1	飯田市上村しらびそ高原施設	天の川	株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
34	1	飯田市上村大島河原河川公園		株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
35	1	飯田市上村大平公園		株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
36	1	飯田市上村農産物直売施設上村特産品直売所	上村特産品直売所	株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
37	1	飯田市上村農産物直売施設はんば亭		株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
38	1	飯田市上村農産物直売施設村の茶屋		株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
39	1	飯田市上村若者センター	喫茶かみ	株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
40	1	上村農産物加工施設(農業生産物貯蔵施設を含む)		株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	農業課
41	1	飯田市南信濃八重河内特産物加工施設	いろりの宿 島畑	青崩会	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
42	1	飯田市南信濃簡易宿泊施設	いろりの宿 島畑	青崩会	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
43	1	飯田市南信濃広場等利用施設	いろりの宿 島畑	青崩会	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
44	0	飯田市南信濃南和田特産物等販売施設	滝見の館	-	非公募	2020.4.1より直営(休館)	商業観光課 遠山郷観光振興室
45	0	飯田市南信濃木沢特産物等販売施設	梨元ていしゃば	-	非公募	2020.4.1より直営(休館)	商業観光課 遠山郷観光振興室
46	0	飯田市南信濃地域農産物等活用型総合交流促進施設及び飯田市南信濃温泉交流施設	かぐらの湯	-	非公募	2020.4.1より直営(休館)	商業観光課 遠山郷観光振興室
47	1	飯田市南信濃森林林業情報発信施設	アンバマイ館	遠山郷観光協会	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
48	0	飯田市南信濃便ヶ島森林公園施設	便ヶ島	-	非公募	2020.4.1より直営(休館)	商業観光課 遠山郷観光振興室
49	1	飯田市南信濃陶芸館	陶芸館	青崩会	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室

No.	施設数	公の施設名	通称(備考)	指定管理者	公募・非公募の別	協定期間	所管課
50	0	飯田市南信濃野外体験学習施設	天仁の社	-	非公募	2022.1.1廃止	商業観光課 遠山郷観光振興室
51	0	飯田市南信濃和田特産物加工施設	殿町の茶屋	-	非公募	2022.4.1より直営(休館)	商業観光課 遠山郷観光振興室
52	1	飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設	元家・かたくり	遠山郷やらまい会	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	商業観光課 遠山郷観光振興室
53	1	飯田市南信濃木沢都市山村交流促進施設	旧木沢小学校	木沢地区活性化推進協議会	非公募	2020.4.1 ~ 2025.3.31	地域自治振興課(南信濃施設)
54	1	飯田市立動物園	飯田市動物園	株式会社Rethink	公募	2020.4.1 ~ 2025.3.31	維持管理課
55	1	平成記念飯田子どもの森公園	かざこし子どもの森公園	一般社団法人子どもの森ネットワーク	公募	2020.4.1 ~ 2025.3.31	維持管理課
56	1	飯田市中村コミュニティ消防センター		中村区協議会	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
57	1	飯田市下黒田東コミュニティ消防センター		下黒田東自治会	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
58	1	飯田市北方コミュニティ消防センター		北方区	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
59	1	飯田市寺所コミュニティ消防センター		寺所区	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
60	1	飯田市清水コミュニティ消防センター		清水区	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
61	1	飯田市毛賀コミュニティ消防センター		飯田市毛賀区	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
62	1	飯田市新井コミュニティ消防センター		新井区	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
63	1	飯田市東平コミュニティ消防センター		東平	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
64	1	飯田市水城コミュニティ消防センター		水城区	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
65	1	飯田市龍江四区コミュニティ消防センター		龍江四区地域づくり委員会	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
66	1	飯田市下虎岩コミュニティ消防センター		飯田市下久堅下虎岩区会	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
67	1	飯田市明コミュニティ防災センター		松尾明区	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
68	1	飯田市駄科コミュニティ防災センター		駄科区	非公募	2021.4.1 ~ 2031.3.31	危機管理課
69	1	飯田市北田遺跡公園		上久堅地区まちづくり委員会	非公募	2022.4.1 ~ 2027.3.31	文化財保護活用課
70	1	飯田市旧小笠原家書院・小笠原資料館		三穂まちづくり委員会	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	文化財保護活用課
71	1	飯田市地域人形劇センター飯田市川本喜八郎人形美術館	川本喜八郎人形美術館	特定非営利法人いいだ人形劇センター	公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	文化会館
72	1	飯田市今天人形の館		今天人形の館運営委員会	非公募	2020.4.1 ~ 2025.3.31	文化会館
73	1	飯田市黒田人形浄瑠璃伝承館		黒田人形保存会	非公募	2020.4.1 ~ 2025.3.31	文化会館
74	1	上村まつり伝承館「天伯」		株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	美術博物館(上村施設)
75	1	上村山村ふるさと保存館「ねぎや」		株式会社大空企画	非公募	2020.4.1 ~ 2023.3.31	美術博物館(上村施設)
76	0	飯田市南信濃民芸等関係施設	遠山郷土館	-	非公募	2020.4.1より直営	美術博物館(南信濃施設)
77	0	飯田市木工センターとちの木		-	非公募	2016.4.1より直営(休館)	林務課(南信濃施設)
78	1	飯田市野底山森林公園		上郷地域まちづくり委員会	非公募	2022.4.1 ~ 2027.3.31	林務課
79	2	飯田市営市民プール及び飯田運動公園プール		株式会社フクシ・エンタープライズ	公募	2018.4.1 ~ 2023.3.31	生涯学習・スポーツ課
80	1	飯田市上村デイサービスセンター		特定非営利活動法人 わだの家	非公募	2018.4.1 ~ 2023.3.31	長寿支援課
81	1	飯田市天龍峡温泉交流館	ご湯つくり	一般社団法人天龍峡ひとつな	公募	2021.4.1 ~ 2024.3.31	商業観光課
82	1	飯田市営住宅等(2号・3号・4号市営住宅及びその共同施設等)		長野県住宅供給公社	非公募	2021.4.1 ~ 2026.3.31	地域計画課
83	1	座光寺つどいの広場		特定非営利活動法人おしゃべりサラダ	公募	2019.4.1 ~ 2024.3.31	子育て支援課
84	1	飯田総合運動場		公益財団法人飯田市スポーツ協会	公募	2021.4.1 ~ 2026.3.31	生涯学習・スポーツ課
85	1	飯田勤労者体育館		公益財団法人飯田市スポーツ協会	公募	2021.4.1 ~ 2026.3.31	生涯学習・スポーツ課
86	1	飯田市勤労者青少年ホーム		公益財団法人飯田市スポーツ協会	公募	2021.4.1 ~ 2026.3.31	生涯学習・スポーツ課
87	1	飯田市下久堅ふれあい交流館		下久堅地区まちづくり委員会	非公募	2022.4.1 ~ 2027.3.31	結いターン移住定住促進課
88	1	飯田市介護予防拠点施設	おまめでサロン	社会福祉法人飯田市社会福祉協議会	非公募	2019.1.1 2028.3.31	長寿支援課
89	1	飯田市松尾天竜グラウンド		松尾地区まちづくり委員会	非公募	2021.4.1 2024.3.31	生涯学習・スポーツ課
	89						

※No.25の飯田市桐林勤労者福祉センターは、2017.12.28で閉館(廃止)しました。(非表示)

※No.27の飯田市旧飯田測候所は、2022.4.1から直営しています。

※No.29の飯田市大平宿生活体験施設は10施設をまとめて標記しています。

※No.34の飯田市上村大島河原河川公園は、2021.4.1から休館しています。

※No.44の飯田市南信濃南和田特産物等販売施設は、2022.7.1で閉館(廃止)しました。

※No.45の飯田市南信濃木沢特産物等販売施設は、2020.4.1から直営(休館)しています。

※No.46の飯田市南信濃地域農産物等活用型総合交流促進施設及び飯田市南信濃温泉交流施設は、2020.4.1から直営しています。

※No.48の飯田市南信濃便ヶ島森林公園施設は、2020.4.1から直営(休館)しています。

※No.50の飯田市南信濃野外体験学習施設は、2022.1.1で閉館(廃止)しました。

※No.51の飯田市南信濃和田特産物加工施設は、2022.4.1より直営(休館)しています。

※No.76の飯田市南信濃民芸等関係施設は、2020.4.1から直営しています。

※No.77の飯田市木工センターとちの木は、2016.4.1から直営(休館)しています。

No.1

令和 4 年度 指定管理者制度による施設の管理状況評価表

1 施設の概要

所管課：地域自治振興課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市虎岩交流センター				
(2) 所在地	飯田市虎岩499番地1				
(3) 設置年月日	平成16年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成21年4月1日				
(5) 施設の設置目的	地域社会の活性化と住民福祉の向上				
(6) 施設の概要・設備	木造平屋建て 延べ床面積 352.76㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	飯田市虎岩区 (公募・非公募)				
(8) 指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和11年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	施設維持管理業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館日数 360日 開館時間 8時30分から22時まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無 (有)・無) 訓練の状況：消防訓練（避難訓練）を年1回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無 (有)・無) 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		6,000	6,000	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定はなし。
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料			0	
	委託事業・補助金等		438,913	438,913	
	自主事業からの繰入金			0	
	計 (a)	0	444,913	444,913	
支出	人件費			0	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定はなし。
	消耗品費		14,250	14,250	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費		275,608	275,608	
	修繕費		107,300	107,300	
	通信運搬費			0	
	広告料			0	
	手数料		24,000	24,000	
	保険料		23,755	23,755	
	委託料			0	
計 (b)	0	444,913	444,913		
収支 (a) - (b)	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 令和4年度利用者数	360日 1,759人	(令和3年度開館日数 令和3年度利用者数) 278日 1,355人)
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	<ul style="list-style-type: none"> ・区会定例会 回数 18回 ・虎岩公民館 回数 15回 ・いきいき教室 回数 11回 ・その他 回数 57回 		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	施設使用にあたり、利用者からの不満の声は、特段なかった。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	施設及び使用申込みの方法等の広報については改善の余地がある。		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	成果指標設定なし		
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 虎岩交流センターは、虎岩区の自治活動の拠点施設として利用されている。施設の管理については、地域の集会施設として虎岩区役員をはじめ住民の皆さんにより愛着を持った維持管理がされており、管理状況は良好である。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

No.2

令和 4 年度 指定管理者制度による施設の管理状況評価表

1 施設の概要

所管課：地域自治振興課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市箱川郷づくり研修センター				
(2) 所在地	飯田市箱川571番地1				
(3) 設置年月日	平成10年2月20日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	地域社会の活性化と住民福祉の向上				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造平屋建て 延べ床面積 345.72㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	飯田市箱川区 (公募・非公募)				
(8) 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	施設維持管理業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館日数 360日 開館時間 8時30分から22時まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無 (有)・無) 訓練の状況：消防訓練（避難訓練）を年1回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無 (有)・無) 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		6,000	6,000	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定はなし。
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料			0	
	委託事業・補助金等		419,851	419,851	
	自主事業からの繰入金			0	
計 (a)	0	425,851	425,851		
支出	人件費			0	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定はなし。
	消耗品費			0	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費		425,851	425,851	
	修繕費			0	
	通信運搬費			0	
	広告料			0	
	手数料			0	
	保険料			0	
	委託料			0	
計 (b)	0	425,851	425,851		
収支 (a) - (b)	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 令和4年度利用者数	343日 193人	(令和3年度開館日数 278日) (令和3年度利用者数 174人)
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	<ul style="list-style-type: none"> ・箱川区会議 回数 10回 ・いきいき教室 回数 6回 ・その他 回数 4回 		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	施設使用にあたり、利用者からの不満の声は、特段なかった。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	施設及び使用申込みの方法等の広報については改善の余地がある。		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	成果指標設定なし		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 箱川郷づくり研修センターは、箱川区の自治活動の拠点施設として利用されている。施設の管理については、地域の集会施設として区役員をはじめ住民の皆さんにより愛着を持った維持管理がされており、管理状況は良好である。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：地域自治振興課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市法山地域振興センター				
(2) 所在地	飯田市千代3279番地				
(3) 設置年月日	昭和63年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	地域社会の活性化と住民福祉の向上				
(6) 施設の概要・設備	木造平屋建て 延べ床面積 181.44㎡ 鉄骨造平屋建て 延べ床面積 318.40㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	飯田市法全寺区 (公募・非公募)				
(8) 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	施設維持管理業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館日数 360日 開館時間 8時30分から22時まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無 (有 無) 訓練の状況：消防訓練 (避難訓練) を年2回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無 (有 無) 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	192,300	192,300	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定はなし。	
	利用料金以外・物販等	6,000	6,000		
	指定管理料	3,000	3,000		
	委託事業・補助金等		0		
	自主事業からの繰入金		0		
	計 (a)	0	201,300		201,300
支出	人件費		0	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定はなし。	
	消耗品費		38,187		38,187
	燃料費		0		0
	印刷製本費		0		0
	光熱水費		160,448		160,448
	修繕費		0		0
	通信運搬費		0		0
	広告料		0		0
	手数料		47,400		47,400
	保険料		0		0
	委託料		0		0
	管理費		15,000		15,000
計 (b)	0	261,035	261,035		
収支 (a) - (b)	0	-59,735	-59,735	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 令和4年度利用者数	343日 1,200人	(令和3年度開館日数 令和3年度利用者数) 278日 1,129人
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区役員会、区常会等 回数 14回 ・ 公民館、公民館事業等 回数 5回 ・ 小組合、常会等 回数 48回 ・ 各種団体、クラブ 回数 56回 		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	施設使用にあたり、利用者からの不満の声は、特段なかった。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	施設及び使用申込みの方法等の広報については改善の余地がある。		
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況	成果指標設定なし		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 法山地域振興センターは、法全寺及び山中地域の自治活動の拠点施設として利用されている。施設の管理については、地域の集会施設として地区役員をはじめ住民の皆さんにより愛着を持った維持管理がされており、管理状況は良好である。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：福祉課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市障害者生活ケアセンター			
(2) 所在地	飯田市駄科904番地 1			
(3) 設置年月日	平成14年4月1日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日			
(5) 施設の設置目的	障がい者等に日中活動の機会を提供し、自立と社会参加の促進を図る。			
(6) 施設の概要・設備	事務室、食堂・訓練室、静養室、一般浴室、特殊浴室、厨房等鉄骨造平屋建て 敷地面積：4,547㎡ 床面積：1,206.84㎡（高齢者ディ含む）			
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 あゆみ会（公募）			
(8) 指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和7年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例第5条各号に掲げる事業に関する業務（生活介護及び自立訓練）。自立訓練は、平成21年7月以降休止。 ・ 施設の利用の許可（施設において物品を販売しようとする者に対する許可を含む。）に関する業務。 ・ 施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務。 ・ 施設の建物、設備の維持並びに管理に関する業務 ・ 前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務 			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：日曜日及び土曜日に該当する日、12月30日～翌年1月3日			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：年2回、施設の職員、利用者で実施			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考
収入	利用料金	0	0	0
	事業収入	12,310,000	14,231,480	1,921,480
	指定管理料	0	3,160,000	3,160,000
	その他の収入	134,000	148,835	14,835
				0
	計 (a)	12,444,000	17,540,315	5,096,315
支出	人件費	13,969,000	13,631,513	-337,487
	消耗品費	681,000	529,377	-151,623
	燃料費	797,000	757,463	-39,537
	印刷製本費	55,000	107,661	52,661
	光熱水費	974,000	970,329	-3,671
	修繕費	6,000	64,054	58,054
	通信運搬費	82,000	106,607	24,607
	広告料	22,000	18,808	-3,192
	手数料	8,000	19,491	11,491
	保険料	148,000	177,972	29,972
	委託料	1,951,000	2,424,539	473,539
	その他の支出	937,000	826,164	-110,836
計 (b)	19,630,000	19,633,978	3,978	
収支 (a) - (b)	-7,186,000	-2,093,663	5,092,337	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
	工事費	0		
	備品購入費	1,028,600		
	修繕料	365,233		
			計	1,393,833

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目		評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。		○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。		○	
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 252日 令和4年度利用者数 1,196人	(令和3年度開館日数 360日) (令和3年度利用者数 1,737人)
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		事業名：障がい福祉サービスの生活介護事業 利用回数 252回 入浴サービス、食事提供、日常生活上の介護、創作的活動など実施	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケート調査 ①令和4年10月24日～11月11日、②令和5年3月1日～3月24日の2回実施 送迎について満足①71%②82%、職員の対応について満足①86%②85%、入浴について満足①82%②79%、トイレについて満足①68%②79%、安全面について満足①82%②89%、午前活動について満足①70%②57%、午後活動について満足①70%②57%、昼食について満足①79%②96%、建物の設備について満足①70%②75%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		10月に「あゆみ会だより」を発行し、施設の特集を掲載 法人のホームページに掲載	
項目		評価	
⑤ 成果指標の達成状況		目標値設定なし -	
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。		○	
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		項目	
① 収支の状況はどうか。		① 特定の者の利用を優遇していないか。	
○		○	
② 経費削減の取組がされているか。		② 利用料金の減免の取扱いは公平か。 申請書等の省略はなかったか。	
○		○	
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。 (労務管理を含む)		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	
		設置者（主管課）の総合的な評価 ・在宅で暮らす障がい者等の社会資源として、適正に管理されている。特に重度の身体障がい者の入浴を確保できる施設として、看護師を配置したうえで適正なサービス提供が図られている。 ・令和4年4月から指定管理者を変更し、共生型サービス事業所として障害福祉サービスの提供が行われているが、経営状況は赤字である。 ・重度の障がい者等の日中活動の場として持続可能な施設運営を目指し、市担当者も参画した運営会議を開催し経営改善に取り組んでいる。	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取組がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：福祉課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市福祉会館（さんとびあ飯田）				
(2) 所在地	飯田市東栄町3108番地1				
(3) 設置年月日	平成8年12月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	福祉の増進に資するための活動の場として設置				
(6) 施設の概要・設備	平成8年度竣工 鉄筋コンクリート造3階建て 敷地：1,729㎡、建物：1,430.09㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会館の利用の許可に関する事 ・ 建物等の維持・管理に関する事 ・ 社会福祉の増進を図るための事業を行うことに関する事 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：9時30分から21時30分 休館日：毎月第1水曜日に該当する日、12月29日から翌年の1月3日までの日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：年2回、施設の職員で実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	600,000	600,000	0	
	「ほっとすまいる」分				
	上記以外	10,000	9,925	-75	
	利用料金以外・物販等		170	170	
	指定管理料	11,158,700	11,158,700	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
受取利息配当金	15,000	28,134	13,134		
計（a）	11,783,700	11,796,929	13,229		
支出	人件費			0	
	消耗品費	281,000	410,280	129,280	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	7,257,360	7,108,641	-148,719	
	修繕費	500,320	636,660	136,340	
	通信運搬費	78,000	66,706	-11,294	
	広告料			0	
	手数料	3,644,826	3,568,721	-76,105	
	保険料	881	854	-27	
	委託料			0	
	賃借料ほか	21,313	25,966	4,653	
	計（b）	11,783,700	11,817,828	34,128	
収支（a）-（b）	0	-20,899	-20,899	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	17,115,802			
	備品購入費	194,700			
	委託料	562,100			
	建物保険料	20,205	計	17,892,807	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 令和4年度利用者数	350日 15,850人	(令和3年度開館日数 273日) (令和3年度利用者数 15,236人)
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	<ul style="list-style-type: none"> ・特別心配ごと相談 50回 ・結婚相談 30回 ・生きがい書道教室 64回 ・手話奉仕員養成講座 44回 ・手話サークル 68回 		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回利用時に、鍵の返却と併せて返却してもらう「利用報告書」に、「器具の破損等についてのお気付きの点など」を記入してもらい、随時対応し、取りまとめを行っている。 ・机、椅子、ブラインドなどの経年劣化による不具合へのご意見が多い。 ・建物の老朽化に伴い、備品等の部品や建材が製造中止となっている為、修理不能なものが出てきている。 		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	ホームページに掲載、登録団体には随時案内を実施している。		
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況	目標値設定なし		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：福祉課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市南信濃福祉研修センター				
(2) 所在地	飯田市南信濃和田1550番地				
(3) 設置年月日	平成6年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	福祉の増進に資するための活動の場として設置				
(6) 施設の概要・設備	平成6年度竣工 鉄筋コンクリート造平屋建て 敷地：1,172.89㎡、建物：328.85㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの設備の利用の許可に関する事 ・建物等の維持・管理に関する事 ・社会福祉の増進を図るための事業を行うことに関する事 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：8時30分から22時00分 休館日：日曜日及び土曜日に該当する日、国民の祝日に関する法律に規定する休日に該当する日、12月29日から翌年の1月3日までの日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：年2回、施設管理を担当する職員で実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	0	22,000	22,000	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	330,000	330,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	330,000	352,000	22,000	
支出	人件費			0	
	消耗品費	9,000	8,650	-350	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	321,000	339,824	18,824	
	修繕費			0	
	通信運搬費			0	
	広告料			0	
	手数料			0	
	保険料			0	
	委託料			0	
	計（b）	330,000	348,474	18,474	
収支（a）-（b）	0	3,526	3,526	評価	○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	0			
	備品購入費	0			
	委託料	0			
	建物保険料	28,834	計	28,834	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 243日 令和4年度利用者数 510人	(令和3年度開館日数 196日) (令和3年度利用者数 561人)
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・カワイ音楽教室 44回 ・ハナワ補聴器センター 11回 ・飯田市社協遠山地域事業課 19回 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		利用時に聞き取りを実施 ・特に不便を感じていることはない。 ・冷暖房の効きは悪いが、仕方がないと思っている。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		特になし	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況		目標値設定なし	
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			△
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：福祉課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市南信濃障害者等活動支援センター（つくしんぼ）			
(2) 所在地	飯田市南信濃和田1556番地			
(3) 設置年月日	平成11年 4月 1日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年 4月 1日			
(5) 施設の設置目的	障がい者等の自立と社会参加の促進を図る。			
(6) 施設の概要・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄骨造平屋建 ・ 敷地：287.74㎡ 建物：153.00㎡ 			
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会 （非公募）			
(8) 指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設使用の許可に関する業務 ・ 施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 ・ 施設の利用者が工賃を得るための作業訓練に関する業務 ・ 施設の利用者の就労意欲の向上、基本的な生活習慣等の指導に関する業務 ・ 市長が別に指定する業務 ・ 施設の建物、設備の維持並びに管理に関する業務 ・ 前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務 			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前9時～午後5時 休館日：12月29日～翌年1月3日、土日祝日			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：遠山荘主催の消火訓練に参加			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考
収入	利用料金	0	0	0
	事業収入	4,894,000	4,584,642	-309,358
	指定管理料	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
				0
	計 (a)	4,894,000	4,584,642	-309,358
支出	人件費	4,898,000	4,721,402	-176,598
	消耗品費	185,000	185,244	244
	燃料費	81,000	70,671	-10,329
	印刷製本費	0	0	0
	光熱水費	208,000	197,365	-10,635
	修繕費	15,000	13,970	-1,030
	通信運搬費	94,000	78,000	-16,000
	広告料	0	0	0
	手数料	0	0	0
	保険料	33,000	35,882	2,882
	委託料	107,000	107,000	0
	その他の支出	239,000	268,800	29,800
計 (b)	5,860,000	5,678,334	-181,666	
収支 (a) - (b)	-966,000	-1,093,692	-127,692	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
	工事費	0		
	備品購入費	0		
	計			0

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目		評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。		○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。		○	
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 237日（令和3年度開館日数 237日） 令和4年度利用者数 906人（令和3年度利用者数 1,095人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		事業名：地域活動支援センター事業 利用回数 237回 創作的活動や機能訓練などを実施（駕籠作り、椅子作成、雑巾縫い）	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・日々の利用について特段の要望意見はない。 ・令和6年度以降、施設が存続するのか心配。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		実施していない	
項目		評価	
⑤ 成果指標の達成状況		目標値設定なし -	
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。		○	
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		項目	
① 収支の状況はどうか。		① 特定の者の利用を優遇していないか。	
○		○	
② 経費削減の取組がされているか。		② 利用料金の減免の取扱いは公平か。 申請書等の省略はなかったか。	
○		○	
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。 （労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	
		設置者（主管課）の総合的な評価	
		・遠山地域における唯一の地域活動支援センターであり、地域の障がい者に日中活動を提供する施設として、指定管理者の専門的な事業運営により、その役割を果たしている。 ・引きこもりの支援を含め地域の潜在的ニーズを把握した上で、利用者の増加を図る取組が必要である。	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取組がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市多世代交流プラザ				
(2) 所在地	飯田市上郷黒田261番地28				
(3) 設置年月日	平成5年12月15日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	集会施設（市民の世代間交流促進）				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 2階建 調理教室、文化伝承室、生涯学習室、多目的ホール等 建築面積340.90㎡ 敷地面積625.33㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	飯田市上郷下黒田南まちづくり委員会（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	施設管理運営				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	188日 午前8時00分～午後9時00分				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：4月：総会時教育訓練実施 6月：土砂災害伝達訓練 9月：防災訓練時消防訓練実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	プラザ利用 40,000	8,375	-31,625	
				0	
	利用料金以外			0	
	指定管理料			0	
	配分金（一般会計から）	250,000	450,000	200,000	
	繰越金	145,920	145,920	0	
	その他（預金利子）	80	1	-79	
計（a）	436,000	604,296	168,296		
支出	人件費			0	
	保健衛生費			0	
	消耗器具備品費	50,000	55,505	5,505	
	保険料	50,000	83,750	33,750	
	水道光熱費	230,000	254,568	24,568	
	施設燃料費	90,000	42,620	-47,380	
	予備費	16,000	0	-16,000	
				0	
				0	
	計（b）	436,000	436,443	443	
収支（a）-（b）	0	167,853	167,853	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 188日 (令和3年度開館日数 286日) 令和4年度利用者数 3,129人 (令和3年度利用者数 2,275人)	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		地区役員会、公民館活動、防災訓練、下黒田南分館役員会等 延べ252団体	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		利用者の意見等無し	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		下黒田南地区広報誌 4回発行/年	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・施設の清掃などの維持管理を地域が自主的に行っている。また、公民館の活動拠点としての利用など、適切な利用が行われていると評価する。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市かなえデイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市鼎一色551番地				
(3) 設置年月日	平成4年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨ALC造 平屋建て 事務室、食堂・訓練室、静養室、特殊浴室、一般浴室 延床面積 658.25㎡ 敷地面積 1,662.64㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 萱垣会 （非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業（通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：土曜日、12月29日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：11月と3月に消火訓練及び避難訓練実施。 参加者は職員、利用者で実施。				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 事故の状況：転倒3、転落1（行政に報告を要しないもの。） 対応状況：職員全員で情報共有と事故防止の徹底を行う。				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		0	○補助金等 483,412円（コ ロナ・原油価格 高騰関連）	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	0	483,412		
	介護保険事業収入	76,584,000	59,777,411		-16,806,589
	利用者外給食費等	121,000	227,898		106,898
	計（a）	76,705,000	60,488,721		-16,216,279
支出	人件費	47,700,000	39,971,447	-7,728,553	
	保健衛生費	120,000	64,046	-55,954	
	消耗器具備品費	400,000	301,579	-98,421	
	施設等修繕費	0	311,190	311,190	
	水道光熱費	3,600,000	3,518,144	-81,856	
	施設燃料費	1,500,000	1,307,238	-192,762	
	上記以外の事業費	5,280,000	5,220,552	-59,448	
	事務費	8,325,000	7,050,616	-1,274,384	
				0	
				0	
計（b）	66,925,000	57,744,812	-9,180,188		
収支（a）-（b）	9,780,000	2,743,909	-7,036,091	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	2,090,000			
			計	2,090,000	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 300日（令和3年度開館日数 309日） 令和4年度利用者数 6,015人（令和3年度利用者数 6,122人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数300回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり多くの利用者の満足度は高かった。 ・職員の礼儀・態度:満足97.6% ・利用者への配慮・誠意:満足95.1%、 ・職員の身だしなみ:満足92.7% ・家族への報告・連絡・相談:満足95.1% ・サービス全体:満足度97.6%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		毎年9月、広報誌「萱垣会報」「かやがき坂」を発行し、情報発信を行っている。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況		成果指標設定なし	
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度も特に高く、サービスの向上が図られていると認識する。地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与しているものと評価できる。。
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上郷デイサービスセンター（さくらさくら）				
(2) 所在地	飯田市上郷飯沼2212番地1				
(3) 設置年月日	平成4年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート造 平屋建て 事務室、食堂・訓練室、静養室、特殊浴室、一般浴室、厨房等 延床面積 552.82㎡ 敷地面積1196.00㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業（通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する業務 施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：日曜日、12月31日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：9月と1月に実施。利用者と職員が参加。9月は訓練用の消火器による消火訓練と放送設備を使用しての避難誘導訓練を行った。1月は避難経路と消火器の設置場所の確認・消火栓使用方法の確認を行った。				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0	○補助金等 1,996,489円 (コロナ・原油 価格高騰関連)	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	1,996,000	1,996,489		489
	介護保険事業収入	88,164,000	78,118,580		-10,045,420
	その他（寄付金等）				0
	計 (a)	90,160,000	80,115,069		-10,044,931
支出	人件費	80,554,000	73,121,912	-7,432,088	「計画 A 金額」 の欄は、「資金 収支計算書」の 数値
	保健衛生費	445,000	400,367	-44,633	
	消耗器具備品費	1,062,000	916,382	-145,618	
	施設等修繕費	485,000	524,200	39,200	
	水道光熱費	3,656,000	3,577,979	-78,021	
	施設燃料費	2,172,000	2,085,179	-86,821	
	上記以外の事業費	13,144,000	11,822,621	-1,321,379	
	事務費	506,000	322,549	-183,451	
	減価償却費等	0	1,754,241	1,754,241	
	計 (b)	102,024,000	94,525,430	-7,498,570	
収支 (a) - (b)	-11,864,000	-14,410,361	-2,546,361	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	修繕費	770,000			
	計			770,000	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 310日（令和3年度開館日数 309日） 令和4年度利用者数 7,136人（令和3年度利用者数 9,199人） ※R4：認知症対応型休止	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数310回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり概ね利用者の満足は高かった。 ・設備・環境：満足57% ・職員対応：満足70% ・送迎：満足79% ・入浴：満足77% ・レクリエーション：満足57% ・食事：満足71% ・要望への対応：満足61%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		デイ通信を毎月発行し、情報発信を行った。また、外部からの広報依頼があれば対応。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度もおおむね高く、サービスの向上が図られていると認識する。地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与しているものと評価できる
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市いいだデイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市東栄町3171番地1				
(3) 設置年月日	平成4年10月15日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート造 2階建て（第二飯田荘併設） 事務室、食堂・訓練室、静養室、特殊浴室、一般浴室、厨房等 延床面積 571.53㎡ 敷地面積 5605.67㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業（通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する業務 施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：土曜日、日曜日、12月31日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：9月・2月：施設の職員と利用者で実施。 6月：消防署の講師による緊急時の対応等について学習				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 事故の状況：入浴、移乗時等の転倒が2件 対応状況：職員全員で情報共有、再教育の実施。 危険個所の点検を行った。				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0	補助金等 951,929円（コロナ・原油価格高騰関連）	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	951,000	951,929		929
	介護保険事業収入	60,609,000	58,501,777		-2,107,223
	その他（寄付金等）				0
計（a）	61,560,000	59,453,706	-2,106,294		
支出	人件費	41,507,000	41,391,943	-115,057	「計画 A 金額」の欄は、「資金収支計算書」の数
	保健衛生費	294,000	184,490	-109,510	
	消耗器具备品費	457,000	330,732	-126,268	
	施設等修繕費	481,000	480,365	-635	
	水道光熱費	0	2,217,494	2,217,494	
	施設燃料費	533,000	532,164	-836	
	上記以外の事業費	5,458,000	5,295,616	-162,384	
	事務費	283,000	217,659	-65,341	
	減価償却費等	0	445,624	445,624	
	計（b）	49,013,000	51,096,087	2,083,087	
収支（a）-（b）	12,547,000	8,357,619	-4,189,381	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 3.01日（令和3年度開館日数 310日） 令和4年度利用者数 6,534人（令和3年度利用者数 6,054人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数301回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり満足度は高かった。 ・設備・環境：満足70% ・職員対応：満足79% ・送迎：満足86% ・入浴：満足86% ・レクリエーション：満足70% ・食事：満足84% ・要望への対応：満足74%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		実施していない	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いが公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度も特に高く、サービスの向上が図られていると認識する。 ・併設する特別養護老人ホーム第二飯田荘との一体的な管理により、特に効率的な管理運営ができていると評価する。 ・地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与しているものと評価できる。
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市北部デイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市上郷黒田2112番地1				
(3) 設置年月日	平成7年4月14日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート造 平屋建て 事務室、食堂・訓練室、静養室、特殊浴室、一般浴室、厨房等 延床面積 651.87㎡ 敷地面積1,361.00㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業（通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：土曜日、日曜日、12月31日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：3回実施。9月：職員への伝達訓練。10月：職員・ご利用者にて避難訓練を2日間実施。3月：防災訓練。消火器の設置場所と使い方の確認、非常用機器の確認、非常時の119番通報の確認を実施。				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 事故の状況：介護事故（1件） 対応状況：飯田市長寿支援課に報告し、再発防止について職員会にて検討。				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0	補助金等 1,470,826円 (コロナ・原油 価格高騰関連)	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	1,470,000	1,470,826		826
	介護保険事業収入	62,587,000	66,835,788		4,248,788
	その他 ()				0
計 (a)	64,057,000	68,306,614	4,249,614		
支出	人件費	48,771,000	50,327,559	1,556,559	「計画 A 金額」 の欄は、「資金 収支計算書」の 数
	保健衛生費	309,000	308,605	-395	
	消耗器具备品費	515,000	279,580	-235,420	
	施設等修繕費	679,000	678,638	-362	
	水道光熱費	3,028,000	3,027,764	-236	
	施設燃料費	1,266,000	1,265,165	-835	
	上記以外の事業費	9,496,000	8,971,641	-524,359	
	事務費	362,000	315,485	-46,515	
	減価償却費等	0	1,005,538	1,005,538	
	計 (b)	64,426,000	66,179,975	1,753,975	
収支 (a) - (b)	-369,000	2,126,639	2,495,639	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	6,270,000			
	計			6,270,000	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 310日（令和3年度開館日数 295日） 令和4年度利用者数 7,364人（令和3年度利用者数 6,313人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数310回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり概ねの利用者の満足は高かった。 ・設備・環境：満足60% ・職員対応：満足76% ・送迎：満足82% ・入浴：満足76% ・レクリエーション：満足62% ・食事：満足74% ・要望への対応：満足58%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・事業所通信「はなみづき」を月に1回発行している。 ・Instagramにて広報、情報発信を行っている。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・サービスの提供に係る人材確保をはじめ、介護保険に関する事務、日常的な施設の管理に係る市職員の事務量の大幅な削減が図られている。 ・指定管理者の業務における経費削減等の経営努力により、安定した経営ができた。
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市竜東デイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市下久堅知久平123番地				
(3) 設置年月日	平成7年4月17日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート造 平屋建て 事務室、食堂・訓練室、静養室、特殊浴室、一般浴室、厨房等 延床面積 766.76㎡ 敷地面積 2,739.00㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業（通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：土曜日、日曜日、12月31日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：11月2回実施。参加者は施設職員・利用者。 消防署よりDVDを借りて視聴し学習した。				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		0	○補助金等 2,039,799円 （コロナ・原油 価格高騰関連）	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	2,039,000	2,039,799		799
	介護保険事業収入	104,522,000	102,813,752		△ 1,708,248
	その他（寄付金等）				0
計（a）	106,561,000	104,853,551	△ 1,707,449		
支出	人件費	73,320,000	72,639,924	△ 680,076	「計画 A 金額」 の欄は、「資金 収支計算書」の 数値
	保健衛生費	4,472,000	330,244	△ 4,141,756	
	消耗器具備品費	753,000	822,393	69,393	
	施設等修繕費	720,000	706,460	△ 13,540	
	水道光熱費	4,376,000	3,885,133	△ 490,867	
	施設燃料費	1,486,000	1,359,862	△ 126,138	
	上記以外の事業費	10,374,000	11,866,031	1,492,031	
	事務費	379,000	354,014	△ 24,986	
	減価償却費等	0	2,627,781	2,627,781	
	計（b）	95,880,000	94,591,842	△ 1,288,158	
収支（a）-（b）	10,681,000	10,261,709	△ 419,291	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	7,370,000			
	計			7,370,000	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 259日（令和3年度開館日数 259日） 令和4年度利用者数 9,324人（令和3年度利用者数 7,274人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数259回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり概ね利用者の満足度は高かった。 ・設備・環境：満足52% ・職員対応：満足81% ・送迎：満足70% ・入浴：満足84% ・レクリエーション：満足68% ・食事：満足65% ・要望への対応：満足65%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		デイサービス便り「ひまわり」を毎月発行し、情報発信を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度もおおむね高く、サービスの向上が図られていると認識する。地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与しているものと評価できる。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市かわじデイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市川路3467番地2				
(3) 設置年月日	平成10年3月23日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート造 平屋建て 事務室、食堂・訓練室、静養室、特殊浴室、一般浴室、厨房等 延床面積 848.83㎡ 敷地面積 7,015.06㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 ゆいの里（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業（通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時15分 休館日：12月31日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：令和4年11月24日、令和5年3月3日に実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 事故の状況：転倒、切り傷 対応状況：看護師による処置。様子観察、家人・関係者への報告。				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		0	○補助金等 2,405,652円 （コロナ・原油 価格高騰関連）	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	0	2,405,652		
	介護保険事業収入	90,587,000	90,870,243		283,243
	その他(利用者外給食費等)	1,710,000	1,052,070		-657,930
計（a）	92,297,000	94,327,965	2,030,965		
支出	人件費	61,832,000	64,798,291	2,966,291	
	保健衛生費	50,000	276,538	226,538	
	消耗器具備品費	1,000,000	843,243	-156,757	
	施設等修繕費	1,000,000	866,521	-133,479	
	水道光熱費	2,400,000	3,049,925	649,925	
	施設燃料費	1,700,000	2,238,619	538,619	
	上記以外の事業費	13,570,000	12,996,210	-573,790	
	事務費	5,995,000	6,027,895	32,895	
	計（b）	87,547,000	91,097,242	3,550,242	
収支（a）-（b）	4,750,000	3,230,723	-1,519,277	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 361日（令和3年度開館日数 361日） 令和4年度利用者数 9,366人（令和3年度利用者数 9,307人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数361回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり概ね満足度は高かった。 ・建物の清潔さ：良66% ・職員の言語：良76% ・職員の身だしなみ：良64% ・職員の態度：良62% ・要望への対応：良53% ・食事の内容：良53% ・送迎：良67%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		広報誌を月1回発行、近隣住民に回覧、ホームページ・ブログで情報発信を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・サービスの提供に係る人材確保をはじめ、介護保険に関する事務、日常的な施設の管理に係る市職員の事務量の大幅な削減が図られている。 ・指定管理者の業務における経費削減等の経営努力により、安定した経営ができた。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市西部デイサービスセンター（桑の実）				
(2) 所在地	飯田市三日市場2099番地2				
(3) 設置年月日	平成12年3月15日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 平屋建て 事務室、食堂・訓練室、静養室、特殊浴室、一般浴室、厨房等 延床面積 716.70㎡ 敷地面積 2,345.52㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 綿半野原積善会（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業（通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する業務 施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：土曜日、日曜日、12月31日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：9月：ゲスト訓練（火災・地震DVD視聴、避難経路の確認等）。10月：職員訓練（避難訓練、消火器の取り扱い訓練） *新型コロナウイルス感染症の防止対策のため隣接施設への避難訓練は中止。				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 事故の状況：移動時、転倒・転落（3件）…怪我なし。 薬誤薬（1件）…特変なし 対応状況：・事故後は看護師が対応し必要な処置を実施。・家族、担当ケアマネへ連絡。（看護師判断で主治医へ相談・救急搬送） ・事故報告書の提出→臨時会議で事故状況の確認と今後の対応を協議。・職員全員へ事故防止のための対応について徹底を図る。				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0	補助金等 1,517,025円 (コロナ・原油 価格高騰関連)	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	0	1,517,025		1,517,025
	介護保険事業収入	60,400,000	52,785,762		-7,614,238
	その他（雑収入）	0	193,968		193,968
計 (a)	60,400,000	54,496,755	-5,903,245		
支出	人件費	41,553,000	40,892,323	-660,677	
	保健衛生費	670,000	480,214	-189,786	
	消耗器具備品費	160,000	182,363	22,363	
	施設等修繕費	100,000	27,500	-72,500	
	水道光熱費	2,030,000	2,675,132	645,132	
	施設燃料費	1,000,000	1,141,011	141,011	
	上記以外の事業費	6,580,000	6,482,606	-97,394	
	事務費	8,270,000	7,910,360	-359,640	
	計 (b)	60,363,000	59,791,509	-571,491	
収支 (a) - (b)	37,000	-5,294,754	-5,331,754	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 251日（令和3年度開館日数 255日） 令和4年度利用者数 5,668人（令和3年度利用者数 6,109人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数251回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり概ね満足度は高かった。 ・職員対応：満足76.2% ・レクリエーション等：満足50.0%、準満足13.6% ・送迎：満足55%、準満足15% ・生活機能訓練：満足47%、準満足16% ・全般：満足63.6%、準満足13.6%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・月1回、施設の様子や月刊予定表を紹介する桑の実便りの配布及びホームページで情報発信を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		項目	評価
① 収支の状況はどうか。		① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。		② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度もおおむね高く、サービスの向上が図られていると認識する。地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与しているものと評価できる。	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。			
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。			
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。			
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。			
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。			
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。			

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市中心部デイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市駄科904番地1				
(3) 設置年月日	平成14年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 平屋建て 事務室、食堂・訓練室、静養室、特殊浴室、一般浴室、厨房等 延床面積：657.05㎡ 敷地面積：4286.00㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 あゆみ会 （公募）				
(8) 指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	通所介護事業の実施 共生型生活介護事業の実施				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館日数 252日 午前8時30分から午後5時30分				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：6月と9月に実施。参加者：施設の職員、利用者 9月は、法人の合同防災訓練を行う。				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無）				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	437,000	372,973	-64,027	
				0	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料		7,370,000	7,370,000	
	補助金等	1,760,000	2,612,135	852,135	
	介護保険事業収入	28,684,000	27,839,880	-844,120	
	その他（保険金等）	11,000	50,215	39,215	
計（a）	30,892,000	38,245,203	7,353,203		
支出	人件費	30,136,000	32,552,678	2,416,678	
	保健衛生費	300,000	193,798	-106,202	
	消耗器具備品費	868,000	937,259	69,259	
	損害保険料等	320,000	672,979	352,979	
	水道光熱費	2,101,000	2,310,624	209,624	
	施設燃料費	1,154,000	996,501	-157,499	
	車輛燃料費	565,000	793,466	228,466	
	上記以外の事業費	1,837,000	1,774,995	-62,005	
	事務費	7,336,000	7,439,989	103,989	
	給食費	148,000	0	-148,000	
				0	
計（b）	44,765,000	47,672,289	2,907,289		
収支（a）-（b）	-13,873,000	-9,427,086	4,445,914	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	116,600			
	備品購入費	8,620,480			
	修繕費	907,885			
			計	9,644,965	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 252日（令和3年度開館日数 360日） 令和4年度利用者数 3,362人（令和3年度利用者数 6,652人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数252回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり2回とも満足度は高かった。 ＜令和4年9月実施＞ 送迎：満足71% 入浴：満足82% 食事：満足96% 排泄：満足68% 職員：満足86% 施設：満足75% 安全面：満足89% ＜令和5年3月実施＞ 送迎：満足85% 入浴：満足82% 食事：満足82% 排泄：満足82% 職員：満足88% 施設：満足73% 安全面：満足85%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		10月に「あゆみ会だより」を発行した。 ホームページに掲載	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。 申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度も高く、サービスの向上が図られていると認識する。また、飯田市障害者生活ケアセンターとしての機能も持ち障がい者施策にも貢献していると評価できる。
① 法令に違反する行為はなかったか。 （労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市南信濃デイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市南信濃和田1550番地				
(3) 設置年月日	昭和62年12月4日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート 平屋建て ホール、静養室、浴室ほか 延べ床面積 427.28㎡ 敷地面積 11228.65㎡（南信濃福祉の里全域）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業（通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間 午前8時30分から午後17時30分 休館日 日曜日、12月30日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：令和4年10月1日・4日に実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		0	補助金等 591,157円（コ ロナ・原油価格 高騰関連）	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	591,000	591,157		157
	介護保険事業収入	18,957,000	16,686,676		-2,270,324
	その他				0
	計（a）	19,548,000	17,277,833		-2,270,167
支出	人件費	20,875,000	21,770,723	895,723	「計画 A 金額」 の欄は、「資金 収支計算書」の 数値
	保健衛生費	86,000	85,132	-868	
	消耗器具備品費	81,000	80,031	-969	
	施設等修繕費	100,000	27,060	-72,940	
	水道光熱費	2,038,000	1,626,354	-411,646	
	施設燃料費	689,000	688,166	-834	
	上記以外の事業費	1,793,000	1,466,868	-326,132	
	事務費	118,000	77,339	-40,661	
	減価償却費	0	764,987	764,987	
	計（b）	25,780,000	26,586,660	806,660	
収支（a）-（b）	-6,232,000	-9,308,827	-3,076,827	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 259日（令和3年度開館日数 258日） 令和4年度利用者数 2,190人（令和3年度利用者数 2,656人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数259回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり満足度は高かった。 ・施設環境：満足100% ・食事内容：満足92% ・行事やレクリエーション：満足100% ・送迎対応：満足100% ・プライバシー管理：満足100%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		特になし	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度もおおむね高く、サービスの向上が図られていると認識する。地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与しているものと評価できる。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市千代デイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市千栄2678-7				
(3) 設置年月日	平成23年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造平屋建 サロン、食堂、交流ホール、調理室、浴槽、静養室、事務室等 建築面積330.57㎡ 敷地面積3,722㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 千代しゃくなげの会 （非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	通所介護事業の実施				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館日数：306日 開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：日曜、12月30日から1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：5月25日：地区消防団非常招集訓練と合同訓練実施 9月22日、3月22日：通常訓練（3月消防署指導有）				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		0	○補助金等 772,100円（コ ロナ・原油価格 高騰関連）	
	指定管理料		0		
	補助金等	900,000	1,002,322		102,322
	介護保険事業収入	41,057,000	40,276,400		-780,600
	利用者等外給食費収入	756,000	772,100		16,100
	その他（雑入）	16,500	23,291		6,791
	計（a）	42,729,500	42,074,113		-655,387
支出	人件費	37,634,000	35,845,234	-1,788,766	
	保健衛生費	200,000	84,106	-115,894	
	消耗器具備品費	500,000	402,077	-97,923	
	給食費支出	1,940,000	1,847,242	-92,758	
	水道光熱費	1,340,800	1,693,019	352,219	
	施設燃料費	650,000	507,597	-142,403	
	車輛費支出	300,000	283,525	-16,475	
	保険料支出	400,000	362,800	-37,200	
	上記以外の事業費	701,000	613,170	-87,830	
	事務費	1,699,700	1,513,492	-186,208	
	計（b）	45,365,500	43,152,262	-2,213,238	
収支（a）-（b）	-2,636,000	-1,078,149	1,557,851	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 306日（令和3年度開館日数 309日） 令和4年度利用者数 3,431人（令和3年度利用者数 4,298人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数306回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		<ul style="list-style-type: none"> アンケートを実施した結果、利用者から「大変親切、元気がある。デイサービスセンターへ行くのが楽しみ。食事がおいしい。相談要望にすぐに対応してくれる」等おおむね満足度が高い意見が多かったが次のような改善点や要望もありました。 デイの様子を連絡ノートに記入してほしい。歩くような運動は疲れてしまう。 	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		<ul style="list-style-type: none"> 法人発行「しゃくなげだより」（年2回） 法人ホームページ（ブログにて日々の様子を掲載） コロナ感染症対策・検査キットの活用、帰省等について周知、発信。 	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からは概ね満足度が高い意見が多く、サービスの向上が図られていると認識する。地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与しているものと評価できる	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	特別養護老人ホーム飯田荘（ゆとびいいだ）				
(2) 所在地	飯田市東栄町3137番地2				
(3) 設置年月日	昭和50年6月21日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成20年4月1日				
(5) 施設の設置目的	介護老人福祉施設事業他				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階建 延床面積2,913.35 m ² 敷地面積4,005.15 m ²				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成30年4月1日 ～ 令和10年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	社会福祉施設の運営				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	365日 24時間開館				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：7月非常食提供訓練。8月消火及び非常電源操作訓練。 10月消防設備確認、防災盤取扱い、避難訓練。 2月夜間想定、消火・避難訓練（職員による実動訓練）				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0	○補助金等 4,049,535円 (コロナ・原油 価格高騰関連)	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	4,049,000	4,049,535		535
	介護保険事業収入	149,280,000	112,018,120		-37,261,880
	その他（寄付金等）	4,157,000	3,626,500		-530,500
計（a）	157,486,000	119,694,155	-37,791,845		
支出	人件費	127,319,000	117,838,421	-9,480,579	「計画 A 金額」 の欄は、「資金 収支計算書」の 数値
	保健衛生費	2,069,000	1,721,158	-347,842	
	消耗器具備品費	1,370,000	1,119,408	-250,592	
	施設等修繕費	330,000	325,772	-4,228	
	水道光熱費	10,480,000	9,997,225	-482,775	
	上記以外の事業費	33,187,000	30,645,839	-2,541,161	
	事務費	721,000	595,178	-125,822	
	減価償却費等	0	-331,584	-331,584	
	計（b）	175,476,000	161,911,417	-13,564,583	
収支（a）-（b）	-17,990,000	-42,217,262	-24,227,262	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目		評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。		○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。		○	
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 365日（令和3年度開館日数 365.日） 令和4年度利用者数 9,527人（令和3年度利用者数 11,845人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		介護老人福祉施設事業 利用回数365回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		職員への感謝の声が聞かれたほか、コロナ禍で面会制約がある事への理解もされている模様である。 面会の問い合わせ時に、担当者につなぐ時間が掛かることへの要望が1件寄せられた。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		広報誌「飯田荘だより」を発行している。 飯田市社会福祉協議会ホームページ及び南信州広域連合特養施設ホームページにて情報配信している。	
項目		評価	
⑤ 成果指標の達成状況		成果指標設定なし	
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。		○	
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		項目	
① 収支の状況はどうか。		① 特定の者の利用を優遇していないか。	
△		○	
② 経費削減の取組がされているか。		② 利用料金の減免の取扱いは公平か。 申請書等の省略はなかったか。	
○		○	
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。 （労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	
		設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者の家族への調査の満足度調査実施するなど、サービスの向上が図られていると認識する。 ・地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与したと評価できる。	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	特別養護老人ホーム 第二飯田荘				
(2) 所在地	飯田市東栄町3171-1				
(3) 設置年月日	平成5年10月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成20年4月1日				
(5) 施設の設置目的	介護老人福祉施設事業他				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建 延床面積1,902㎡ 敷地面積3,443.3 ㎡、				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会 （非公募）				
(8) 指定期間	平成30年4月1日 ～ 令和10年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	社会福祉施設の運営				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	365日 24時間				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：①7/14：消防・避難訓練(消火器消火訓練:職員23名、消防・避難訓練:職員10名・利用者4名、情報伝達訓練:全職員参加) ②2/17：夜間想定地震火災訓練：夜勤想定職員2名、他職員10名参加、利用者参加無し(初動対応訓練、情報共有・伝達訓練、消火訓練・避難待機訓練)				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 事故の状況：転倒骨折事故発生（2件） 対応状況： ①6/18発生：転倒、救急搬送、7/8退院 ②10/15発生：転倒、救急搬送、10/31退院				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0	○補助金等 4,746,800円 (コロナ・原油 価格高騰関連)	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	4,746,000	4,746,800		800
	介護保険事業収入	222,521,000	186,732,656		-35,788,344
	その他（負担金等）	108,000	29,700		-78,300
	計 (a)	227,375,000	191,509,156		-35,865,844
支出	人件費	153,742,000	144,845,162	-8,896,838	「計画 A 金額」 の欄は、「資金 収支計算書」の 数値
	保健衛生費	2,209,000	1,553,055	-655,945	
	消耗器具備品費	1,750,000	956,518	-793,482	
	施設等修繕費	1,206,000	555,390	-650,610	
	水道光熱費	12,250,000	10,714,088	-1,535,912	
	施設燃料費	6,240,000	5,581,279	-658,721	
	上記以外の事業費	40,915,000	34,877,993	-6,037,007	
	事務費	926,000	694,539	-231,461	
	減価償却費等	0	3,961,506	3,961,506	
	計 (b)	219,238,000	203,739,530	-15,498,470	
収支 (a) - (b)	8,137,000	-12,230,374	-20,367,374	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者 （主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	3,630,000			
	計			3,630,000	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 365日 (令和3年度開館日数 365日) 令和4年度利用者数 15,101人 (令和3年度利用者数 17,441人)	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		介護老人福祉施設事業 利用回数365回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり満足度は高かった。 ・施設からの情報提供：十分55%、概ね良42% ・衛生・感染管理：適切79% ・職員の言語・身嗜み、接遇等：適切73%、概ね良24% ・困りごとへの対応：良58%、概ね良30% ・要望に対する対応の早さ：良85% ・施設全般：良97%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・法人ホームページ及び南信州広域連合特養施設ホームページにて情報発信している。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		項目	評価
① 収支の状況はどうか。		① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。		② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度も高く、サービスの向上が図られていると認識する。	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。			
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。			
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。			
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。			
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。			
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。			

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	特別養護老人ホーム遠山荘				
(2) 所在地	飯田市南信濃和田1551番地				
(3) 設置年月日	平成4年10月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成19年4月1日				
(5) 施設の設置目的	介護老人福祉施設他				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート造 平屋建 居室、ホール、浴室、調理室、ほか 延べ床面積 2,357.69㎡ 敷地面積 11228.65㎡（南信濃福祉の里全域）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成26年4月1日～令和6年3月31日（10年）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業（長期入所、短期入所）に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館日 通年 休館日 なし				
(11) 緊急時の対応状況	<p>緊急時マニュアルの有無（有）</p> <p>訓練の状況：地元自治会と地域協定を締結し、水害想定訓練にもご参加いただいた。学習交流センターへ20名のご利用者を実際に搬送し検証した。</p> <p>・非常食訓練、消火訓練、情報伝達訓練、夜間想定訓練等それぞれ実施した。</p>				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	<p>事故発生の有無（有）</p> <p>事故の状況：転倒骨折の事故2件</p> <p>対応状況：職員間で事故検証→再発防止策検討について事故カンファレンス内で協議し、共有を図った。</p>				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0	補助金等 5,030,346円 （コロナ・原油 価格高騰関連）	
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	補助金等	5,030,000	5,030,346		346
	介護保険事業収入	196,564,000	206,961,563		10,397,563
	その他（寄付金等）	1,461,000	825,358		-635,642
計（a）	203,055,000	212,817,267	9,762,267		
支出	人件費	138,776,000	142,782,056	4,006,056	「計画 A 金額」 の欄は、「資金 収支計算書」の 数値
	保健衛生費	1,865,000	1,306,465	-558,535	
	消耗器具備品費	2,540,000	1,939,717	-600,283	
	施設等修繕費	611,000	610,141	-859	
	水道光熱費	16,612,000	15,243,527	-1,368,473	
	施設燃料費	6,863,000	4,425,796	-2,437,204	
	上記以外の事業費	46,424,000	46,008,479	-415,521	
	事務費	893,000	582,376	-310,624	
	減価償却費等	0	1,649,149	1,649,149	
	計（b）	214,584,000	214,547,706	-36,294	
収支（a）-（b）	-11,529,000	-1,730,439	9,798,561	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 365日（令和3年度開館日数 365日） 令和4年度利用者数 16,792人（令和3年度利用者数 17,223人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		介護老人福祉施設事業 利用回数365回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり満足度は高かった。 ・施設・環境：満足81% ・利用者の衛生管理：満足76% ・利用者への接し方：満足84% ・行事：満足70% ・食事：満足70% ・病気や事故発生時の対応：満足81% ・家族への連絡：満足92%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		フェイスブック、インスタグラムにて随時情報発信を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度も高く、サービスの向上が図られていると認識する。 ・圏域で唯一の特養として、介護を必要とする地域内外の高齢者に対する日常生活環境の提供に寄与しているものと評価できる。
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市南信濃高齢者共同住宅				
(2) 所在地	飯田市南信濃和田1550番地				
(3) 設置年月日	平成3年3月28日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	生活支援サービス事業				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋コンクリート造 2階建 居室19室（単身用18室、世帯用1室）、ホール、事務室、ほか 延べ床面積 856.70㎡ 敷地面積 11,228.65㎡（南信濃福祉の里全域）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）				
(8) 指定期間	令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用許可に関する業務 ・利用者から各種相談を受ける業務及び緊急時の対応を行う業務 ・利用者と地域住民の交流に関する業務 ・施設の利用に係る料金の額、利用料金の納付の方法及び還付の方法を定め、利用料金を徴収する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館日 通年 休館日 なし				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：南信濃地区の自主防災訓練に合わせて行った				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	1,238,000	1,535,100	297,100	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	6,900,000	6,900,000	0	
	補助金等			0	
	介護保険事業収入			0	
	その他（寄付金等）			0	
計（a）	8,138,000	8,435,100	297,100		
支出	人件費	3,152,000	3,155,635	3,635	「計画 A 金額」の欄は、「資金収支計算書」の数
	保健衛生費	20,000	41,797	21,797	
	消耗器具備品費	200,000	214,109	14,109	
	施設等修繕費	420,000	284,240	-135,760	
	水道光熱費	900,000	1,013,073	113,073	
	施設燃料費	503,000	431,761	-71,239	
	上記以外の事業費	2,817,000	2,837,967	20,967	
	事務費	16,000	12,240	-3,760	
	減価償却費	0	17,758	17,758	
	計（b）	8,028,000	8,008,580	-19,420	
収支（a）-（b）	110,000	426,520	316,520	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 365日（令和3年度開館日数 365日） 令和4年度利用者数 247人（令和3年度利用者数 247人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		生活支援ハウス事業 利用回数365回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり満足度は高かった。 ・居室利用：満足・普通 87% ・ホール利用：満足・普通 100% ・入浴：満足・普通 53% ・昼間の管理人対応：満足・普通 100% ・夜間の管理人対応：満足・普通 93% ・職員対応：満足・普通 73%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		退去があった時は、民生委員・地域包括に情報を流した。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・入居者対応や施設管理など適切に行われており、入居者からの満足度も高く、地域の求めに応じた適切な施設運営ができていると評価する。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：保健課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市休日夜間急患診療所				
(2) 所在地	飯田市東中央通5丁目96番地				
(3) 設置年月日	平成7年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	休日及び夜間における急病患者に対し応急の診療を行うため				
(6) 施設の概要・設備	玄関、待合室、事務所、受付、投薬室、診察室、点滴・処置室、倉庫、医師控室、更衣室 木造平屋建、延べ床面積 165.62㎡ 敷地面積 740.09㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	飯伊地区包括医療協議会（非公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	・内科及び小児科の診療に関する業務 ・診療所の施設・設備の維持、管理				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	夜間は毎日（365日）19時から22時まで 休日・祝日は9時から12時30分まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（無） 訓練の状況：非常時訓練の実施（AED使用等）				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
支出	指定管理料	3,590,000	3,590,000	0	
	負担金（診療報酬）	41,147,000	41,147,000	0	
	補助金（待機料）	11,015,000	11,015,000	0	
	繰越金	953,000	953,334	334	
	その他	10,000	3,974	-6,026	
	計（a）	56,715,000	56,709,308	-5,692	
	報酬・給与費他	36,894,000	36,796,732	-97,268	
	医薬材料費	1,803,000	1,574,847	-228,153	
	負担金（待機料他）	13,067,000	13,066,600	-400	
	執務医交通費	1,314,000	1,314,000	0	
消耗品費、備品購入費	689,000	688,242	-758		
光熱水費	353,000	353,000	0		
保険料、手数料他	1,054,000	1,026,445	-27,555		
使用料・賃借料	548,000	447,219	-100,781		
その他（）	993,000	903,235	-89,765		
計（b）	56,715,000	56,170,320	-544,680		
収支（a）-（b）	0	538,988	538,988	評価 ◎	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	修繕料	123,200			
			計	123,200	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 365日（令和3年度開館日数 365日） 令和4年度利用者数 1,918人（令和3年度利用者数 1,668人） ①休日診療 446人（6.1人/日）（令和3年度 243人（3.3人/日）） ②夜間診療 1,472人（4.0人/日）（令和3年度 1,425人（3.9人/日））		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	・休日診療 日数 73日 ・夜間診療 日数 365日 ・休日夜間テレフォンセンター 利用回数 休日 1,116回 夜間 4,548回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	・休日と夜間の対応を行っており、利用者からは満足頂いている。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	・飯田市ウェブサイト、広報いいだ等へ掲載し、情報発信を行った。 ・飯田下伊那の医療機関、薬局が掲載されている医療ガイドを配布した。		
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況	成果指標なし		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・施設については、定期的に点検を行い、安全管理は適正に行われた。また、感染症が拡大している状況であり、院内感染防止、衛生管理に努めた。 ・備品台帳を整備しており、管理は適正に行われた。 ・苦情はなかった。 ・個人情報の取り扱いは適正であった。 ・会計帳簿等の書類の管理も適正に行われた。 ・新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ等の同時流行に向けて検査キットを備蓄したため、令和3年度に比べて医療材料費が増加した。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：保健課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市健康増進施設（ほっ湯アップル）			
(2) 所在地	飯田市松尾明7513番地3			
(3) 設置年月日	平成11年8月1日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日			
(5) 施設の設置目的	市民の健康の増進に資するため			
(6) 施設の概要・設備	○敷地面積 2,972.52㎡、建物延床面積 1,736.7㎡ ア 浴室、露天風呂、脱衣ロッカー（280人分） イ 可動床を備えた運動浴槽（広さ20m×8m、水深0.3mから1.1m） ウ 歩行浴槽（広さ15m×2m、水深1m） エ ジャグジー、リフト付き浴槽 オ 多目的ホール、研修室、会議室、軽食室、畳休憩室、交流スペース カ ペレットボイラー、太陽光発電設備 キ 井戸			
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 飯田健康温泉（非公募）			
(8) 指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	・施設の利用に係る許可等又は料金の徴収の業務 ・施設の建物、敷地及び整備の維持管理に関する業務 ・施設を利用した市民の健康の増進を図る事業を行う業務			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	午前11時から午後9時まで 休館日 第2・4月曜日（祝日の場合は開館） 年末年始			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ 有 ） 訓練の状況：救急救命訓練を実施			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（ 無 ） 事故の状況： 対応状況：			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考
施設利用料等収入		42,429,362	42,429,362	当初見込では入場者数102,000人、売上高61,000千円と見込んだものの、入場者数98,170人、売上高58,638千円と見込を下回った。
指定管理料			0	
食堂売上高		5,676,230	5,676,230	
販売機等手数料収入		1,006,057	1,006,057	
教室収入等		9,526,806	9,526,806	
営業外収益		4,156,601	4,156,601	
その他		1,329	1,329	
計 (a)	0	62,796,385	62,796,385	
支出				当初見込では収入と支出がほぼ同額になる見込みであったが、燃料等高騰による光熱水費の増加、最低賃金引上げの影響により、支出総額が増加した。
売上原価		10,746,558	10,746,558	
人件費（販売員給与）		23,101,802	23,101,802	
環境整備費		2,964,197	2,964,197	
役員報酬		390,000	390,000	
従業員賞与		300,000	300,000	
法定福利費		1,917,742	1,917,742	
厚生費		734,337	734,337	
減価償却費		1,169,466	1,169,466	
修繕費		555,700	555,700	
通信交通費		366,862	366,862	
水道光熱費		21,205,270	21,205,270	
備品・消耗品費		320,618	320,618	
管理諸費		3,416,246	3,416,246	
その他 ()		2,048,026	2,048,026	
計 (b)	0	69,236,824	69,236,824	
収支 (a) - (b)	0	-6,440,439	-6,440,439	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)
	修繕料	102,894	施設改修工事費	656,700
	保険料	102,216	負担金	568,370
	施設設備保守点検業務他委託料	715,000		
	借地料	83,479	計	2,228,659

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 340日（令和3年度開館日数 248日） 令和4年度利用者数 98,170人（令和3年度利用者数 74,980人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・水中運動教室 受講者数 述べ7,338人 ・床上運動教室 受講者数 述べ4,233人 ・看護師による健康相談 387回 9,477件 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		常時アンケート箱を設置し、利用者からの意見を聞きながら対応している。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを見やすく興味を持てるように更新し、情報提供を行っている。 ・各運動教室は広報いいで募集し、イベント開催時は地区内への回覧も行っている。 	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いが公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：農業課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市地域資源総合管理施設天龍峡活性化センター（あざれあ）				
(2) 所在地	飯田市龍江7087番地				
(3) 設置年月日	平成7年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成25年10月1日				
(5) 施設の設置目的	地域内における農業その他産業の振興及び農村の発展を図る				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造平屋建 床面積519.22㎡ 敷地面積1,768.1㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	一般社団法人南信州ここに（公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物、農産加工品その他特産品の提供及び販売に関する業務 ・施設の利用に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備に関する業務 ・施設の利用促進を図るために必要な業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間：8時30分から22時00分まで ・休館日：12月29日から1月3日まで 				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：防災訓練（避難訓練）				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有・ 無 ） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	直売所売上	25,000,000	21,336,024	-3,663,976	
	施設利用料	300,000	218,350	-81,650	
	受取手数料	100,000	89,408	-10,592	
	年会費	300,000	283,006	-16,994	
	入会金	10,000	21,000	11,000	
	雑収入	800,000	846,236	46,236	
	計（a）	26,510,000	22,794,024	-3,715,976	
支出	振込	17,000,000	16,648,067	-351,933	
	原価	3,300,000	3,127,332	-172,668	
	人件費	2,750,000	2,747,880	-2,120	
	水道光熱費	1,500,000	1,950,317	450,317	
	通信費	120,000	120,572	572	
	消耗品費	100,000	94,593	-5,407	
	交通費	50,000	94,268	44,268	
	福利厚生費	30,000	30,350	350	
	支払手数料	10,000	13,750	3,750	
	修繕費等	150,000	232,739	82,739	
計（b）	25,010,000	25,059,868	49,868		
収支（a）-（b）	1,500,000	-2,265,844	-3,765,844	評価 △	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	点検業務委託料等	22,000			
	借地料	884,050			
	建物災害共済保険料	16,638			
			計	922,688	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目	評価		
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。	○		
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。	○		
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 359 日（令和3年度開館日数 359 日） 令和4年度利用者数 22,688 人（令和3年度利用者数 24,905 人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農産物直売所営業 回数 359 回 ・ 貸館 回数 250 回 		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	アンケートの結果から、当施設は地域にとって必要な施設であるとの評価を受けており、利用者からの満足度は高い。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	ホームページ等を活用し情報発信を実施した。		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	・ 成果指標はない。		
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：ゼロカーボンシティ推進

(1) 施設の名称（通称）	飯田市21世紀環境共生型モデル住宅（りんご並木のエコハウス）				
(2) 所在地	飯田市本町				
(3) 設置年月日	平成22年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成22年4月1日				
(5) 施設の設置目的	環境負荷の低減が可能な住宅設計手法を用いた住宅の普及による地球温暖化の防止並びに住民による環境活動の拠点及びにぎわいの場を整備することによる中心市街地の活性化				
(6) 施設の概要・設備	建物：木造2階建 延床面積188.57㎡ 建築面積127.28㎡ 1階 リビングダイニング、ホビールーム、浴室、洗面脱衣室、トイレ、勝手口、玄関、機械置場、物置、自転車置場 2階 個室、勉強コーナー、ワードローブ、ベランダ、トイレ 建物設備：OMソーラー、ペレットストーブ 土地：敷地面積212.40㎡、宅地、借地権有（平成21年10月1日から21年）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社U建築（公募）				
(8) 指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	施設の利用許可に関する業務 施設内での物品販売の許可に関する業務 施設の利用料金の額、納付方法及び還付方法を定め、料金を徴収する業務 施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 その他基本協定書に定める業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：9:00～17:00 休館日：12月31日～翌年1月3日、毎週月曜日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：10/13（木） 防災訓練（緊急時対応の確認）				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 事故の状況：①4/21（木）樹木の北側道路への倒木 ②10/13（木）選定作業中の脚立転倒、隣地建物損傷 対応状況：①指定管理者により伐採・処理（車両・人的被害なし） ②指定管理者により隣地建物補償（人的被害なし）				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	15,000	55,900	40,900	太陽光発電売電
	利用料金以外・物販等	30,000	9,216	-20,784	
	指定管理料	3,000,000	3,000,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金	0	0	0	
	雑収入	0	1,011	1,011	
計（a）	3,045,000	3,066,127	21,127		
支出	人件費	2,800,000	2,670,432	-129,568	
	消耗品費	75,000	197,191	122,191	
	燃料費	0	0	0	
	印刷製本費	0	0	0	
	光熱水費	100,000	98,650	-1,350	
	修繕費	20,000	0	-20,000	
	通信運搬費	50,000	78,299	28,299	
	広告料	0	0	0	
	手数料	0	0	0	
	保険料	0	0	0	
	委託料	0	0	0	
	雑費	0	19,380	19,380	
計（b）	3,045,000	3,063,952	18,952		
収支（a）-（b）	0	2,175	2,175	評価 ◎	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	修繕料	66,000	負担金	12,000	
	保険料	19,899			
	委託料	41,800			
	工事請負費	552,200	計	691,899	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目	評価			
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。	○			
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。	○			
(2) 有効性				
項目	実績			
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 307日（令和3年度開館日数 230日） 令和4年度利用者数 2,860人（令和3年度利用者数 2,313人）			
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	エコカフェ事業 回数 65回 自主講座 回数 44回 宿泊体験 回数 2回（延べ69人） 豊橋技術科学大学シャレットワークショップ成果展示 回数 1回			
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	利用者アンケートの結果、施設利用に対する満足度は非常に高かった。施設が清潔に保たれていることや、エコカフェ事業、自主事業のサポートなどコーディネーターの対応の良さが評価された。利用時の好印象から、今後も利用したいとの意見が多い。			
④ 施設の広報及び情報発信の状況	広報いだによるイベント（エコカフェ）情報、コラムの発信：12回 インスタグラムによるイベント情報発信：5回、ブログによる情報発信：307回			
項目	評価			
⑤ 成果指標の達成状況	エコカフェ事業は、コロナ禍前を超える回数を開催し、提案事業としての内容も多様なプログラムを用意した。本来業務の知見を活かし、「飯田版ZEH」普及啓発に向けた展示の拡充やコーディネーターの案内の充実を図ったほか、空き家対策に向けた展示や事例紹介をするなど、環境政策推進及び中心市街地活性化の拠点として新たなことに取り組み、効果的な運営を実施した。			○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。	○			
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目	評価	項目	評価	
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	◎	
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	◎	
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価		
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価		
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	◎	施設の設置目的に沿った運営管理が適正に行われた。また来場者への対応は好評である。様々な講座を行うエコカフェ事業は、コロナ禍からの回復基調であったものの、開催回数、参加人数とも増加した。新たな内容を多数企画実施し、多様な人が集う場として運営した。今年度から、りんご並木まちづくりネットワーク会議に参加し、歩行者天国イベントと積極的な連携、協力を図り、中心市街地活性化に貢献した。施設・設備の老朽化は進んでいるものの、再エネ機器等のパンフ、模型設置やパネル展示を拡充するなど、「飯田版ZEH」の普及に向けた啓発を効果的に行う工夫を施し、ゼロカーボンシティいだ推進に寄与した。		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	◎			
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	◎			
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	◎			
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○			
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	◎			
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○			

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：商業観光課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市大平宿生活原体験施設						
(2) 所在地	飯田市上飯田7906番地3他						
(3) 設置年月日	平成5年3月31日						
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日						
(5) 施設の設置目的	豊かな自然及び歴史的な建造物とのふれあいによる自然保護の学習の場を提供し、かつ、観光事業の振興に資すること。						
(6) 施設の概要・設備	古民家9棟（からまつ屋・下紙屋・深見荘・やまちゃん大蔵屋 おくら屋・八丁屋・藤屋・中村屋・水道屋） 蔵1棟						
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社南信州観光公社（非公募）						
(8) 指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日						
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関する業務 ・施設の利用に係る料金徴収に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備維持並びに管理に関する業務 ・施設の利用促進を図る業務 						
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：終日 休館日等：4月上旬から12月上旬(県道8号線(主)飯田南木曾線開通期間)						
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：						
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：						
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考			
収入	利用料金	協力費	1,400,000	1,529,500	129,500		
					0		
	利用料金以外・物販等		177,000	144,760	-32,240		
	指定管理料		523,000	523,000	0		
	委託事業・補助金等				0		
	自主事業からの繰入金				0		
	計 (a)		2,100,000	2,197,260	97,260		
支出	人件費		700,000	760,400	60,400		
	消耗品費		100,000	121,694	21,694		
	賃貸料		380,000	380,000	0		
	薪代		50,000	50,000	0		
	光熱水費		100,000	100,255	255		
	修繕費				0		
	通信運搬費		40,000	40,920	920		
	消防設備点検		11,000	11,000	0		
	手数料		155,000	154,960	-40		
	保険料		84,000	84,800	800		
	委託料（現地管理）		400,000	433,000	33,000		
	浄化槽保守点検、検査		80,000	77,600	-2,400		
		計 (b)		2,100,000	2,214,629		114,629
収支 (a) - (b)			0	-17,369	-17,369	評価	△
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)			
	工事費	1,706,294	保険料	48206			
	修繕料	99,000	消耗品費	18700			
	委託料	110,000					
	借地料	366,980					
	印刷製本費	121,000	計	2,470,180			

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 245日 令和4年度利用者数 665人	(令和3年度開館日数 245日) (令和3年度利用者数 181人)
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・体験教育旅行 2回（2校79名） ・ふるさと再発見の旅 1回（10名） ・一般利用665回 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		「江戸時代から残る宿場町を実際に体験できる奇跡の施設囲炉裏やかまどなどを扱い、昔ながらの生活が体験できる貴重な施設」など、歴史的建造物での体験を楽しむ意見が多かった。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		インターネット及びパンフレット配布等で情報発信されている。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
指定管理期間開始時に想定した利用収入 2,277,000円 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、指標の達成には至らなかった。			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・新型コロナウイルス感染症の影響は、個人利用については減少してきている。 ・都市部の学校を誘致して実施する「体験教育旅行」については令和2年度は0校であったが2校実施している。 ・個人向けの学習要素を盛り込んだ「南信州ふるさと再発見の旅」を催行するなど、施設を活用した事業を展開できた。 ・以上のことから、利用状況は回復傾向であると言えます、収支改善が見込める。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：商業観光課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市保健休養施設（レストハウス・キャンプ場）				
(2) 所在地	飯田市大瀬木2627番地131他				
(3) 設置年月日	平成7年12月22日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成18年4月1日				
(5) 施設の設置目的	市民の自然とのふれあいによる保養及び健康の増進並びに観光事業の振興に資すること。				
(6) 施設の概要・設備	レストハウス（鉄骨造垂鉛メッキ鋼板葺平屋建） キャンプ場 公衆トイレ（木造瓦葺平屋建）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	飯田高原保健休養地管理組合（公募）				
(8) 指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の利用許可及び料金徴取に関する業務 建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：キャンプ場 終日 レストハウス 午前8時30分～午後5時 休館日等：12月29日～1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（無） 訓練の状況：未実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	1,000,000	372,500	-627,500	
	キャンプ				
	釣り 他	900,000	920,050	20,050	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	2,400,000	2,400,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
雑収入	0	140,811	140,811		
計（a）	4,300,000	3,833,361	-466,639		
支出	人件費	2,400,000	2,140,800	-259,200	予備費： 看板設置工事
	消耗品費	50,000	21,220	-28,780	
	燃料費	150,000	157,783	7,783	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	400,000	669,107	269,107	
	修繕費	200,000	77,000	-123,000	
	通信運搬費	60,000	76,320	16,320	
	広告料			0	
	手数料	200,000	113,260	-86,740	
	保険料	0	24,760	24,760	
	委託料	600,000	268,250	-331,750	
	予備費	240,000	265,540	25,540	
計（b）	4,300,000	3,814,040	-485,960		
収支（a）-（b）	0	19,321	19,321	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	保険料	1,394			
	計			1,394	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			△
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 360日（令和3年度開館日数 360日） 令和4年度利用者数 2,596人（令和3年度利用者数 3,725人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプ 947人（214回） ・ 釣り 628人 ・ レストハウス利用 421人 ・ 体験教育旅行受け入れ 600人 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		GoogleMap クチコミ（5点満点中） キャンプ場3.8点 レストハウス4.5点 釣り等湖面利用3.8点 落ち着く雰囲気が高い評価を得ている。 地域住民からの聞き取り 「地元民の利用を増やしていきたい」との意見がある。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		インターネット及び広報いがら、広報おおせぎでの情報発信。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
指定管理期間開始時に想定した利用収入 1,520,000円 令和4年度利用収入 1,292,550円 電気代など光熱費の高騰により支出が増えたが、釣り利用の増加により、収支をプラスにすることができた。			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・クチコミから利用者の満足度は高いことがわかる。 ・指定管理者の変更に伴い、指定管理者と管理人の間の覚書が未締結であり、改善を要する。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：商業観光課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市山本都市農村交流促進施設（杵原学校）			
(2) 所在地	飯田市竹佐377番地1			
(3) 設置年月日	平成21年4月1日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成21年4月1日			
(5) 施設の設置目的	都市住民との交流の場及び住民が交流を行う場を提供することにより、地域社会の活性化を図り、もって住民福祉の向上に資する。			
(6) 施設の概要・設備	① 多目的ホール 木造平屋建 床面積 611.10㎡ ② 旧山本中学校校舎 木造平屋建 床面積1,456.76㎡ ③ ①及び②に係る敷地面積 7,591㎡			
(7) 指定管理者名（選定方法）	山本地域づくり委員会（非公募）			
(8) 指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和7年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関する業務 ・施設の利用に係る料金徴収に関する業務 ・施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 ・都市住民との交流及び住民の交流に関する業務 			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間 午前8時30分から午後9時30分 休館日 12月29日～1月3日			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考
収入	利用料金		0	
	利用料金以外・物販等		0	
	指定管理料	2,478,000	2,478,000	0
	委託事業・補助金等			0
	その他	80,170	408,397	328,227
	繰越金	191,830	191,830	0
計（a）	2,750,000	3,078,227	328,227	
支出	清掃・警備業務	528,000	528,000	0
	施設維持管理業務	900,000	1,056,696	156,696
	交流促進事業経費	920,000	1,097,028	177,028
	消耗品等需用費	180,000	41,194	-138,806
	通信運搬費	40,000	31,725	-8,275
	保険料	50,000	47,160	-2,840
	雑費	132,000	78,595	-53,405
				0
				0
	計（b）	2,750,000	2,880,398	130,398
収支（a）-（b）	0	197,829	197,829	評価 ◎
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）
	保険料	115,679	休業補償費	16,980
	消防設備法定点検料	71,500		
	駐車場借地料	280,000		
	工事費	133,386	計	617,545

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			◎
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			◎
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 359日（令和3年度開館日数 359日） 令和4年度利用者数 13,342人（令和3年度利用者数 9,265人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・ 杵原学校応援団事業 33回（278人） ・ 体験教育旅行受入利用 30回（8,987人）	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、校舎に訪れた観光客に対してはアンケートを実施していない。 多目的ホール利用者に対して要望等を確認したが、特に意見なし。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		杵原学校応援団ホームページ等により、活動内容を発信している。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			◎
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			◎
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	◎	① 特定の者の利用を優遇していないか。	◎
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	◎
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・ 地元有志による「杵原学校応援団」が地域内の各種団体と連携することで、幅広く多彩な事業が展開されており、住民相互の交流の拠点として施設が有効に活用されている。 ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、体験型の事業や観光客の受入を行うことが難しい状況の中で、県外からの利用者も見られた。今後はコロナ禍から観光面での回復が期待される。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	◎		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	◎		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	◎		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	◎		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	◎		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	◎		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	◎		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上村簡易宿泊施設高原ロτζ下栗（ロτζ下栗）				
(2) 所在地	飯田市上村1250番地				
(3) 設置年月日	昭和 62 年 3 月 13 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 18 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	遠山郷観光振興と地域活性化を図る。				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨2階建て 収容人数37名・客室（洋室14部屋・和室3部屋）、食堂、大広間 （敷地面積694㎡ 建築面積366.20㎡）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 大空企画（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可（施設において物品を販売しようとする者に対する許可を含む。）に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 (4)施設を利用する者の利便を図るため飲食物及び物品等の販売を行う業務 (5)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：終日 休館日：12月29日～翌年1月3日、毎週火曜日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	6,000,000	5,672,973	-327,027	
	利用料金以外・物販等		783,015	783,015	
	指定管理料	245,000	245,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計 (a)	6,245,000	6,700,988	455,988	
支出	人件費	885,000	900,000	15,000	
	消耗品費	400,000	613,356	213,356	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	1,100,000	2,707,307	1,607,307	
	修繕費	300,000	11,504	-288,496	
	通信運搬費	230,000	202,662	-27,338	
	広告料	100,000	104,780	4,780	
	手数料		46,933	46,933	
	保険料			0	
	委託料			0	
	仕入 他	3,147,000	2,144,095	-1,002,905	
計 (b)	6,162,000	6,730,637	568,637		
収支 (a) - (b)	83,000	-29,649	-112,649	評価	○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	1,448,535			
	法定点検料	83,600			
	修繕費	92,400			
	建物共済掛金	22,372	計	1,646,907	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 240 日（令和3年度開館日数 240 日） 令和4年度利用者数 2,762 人（令和3年度利用者数 1,198 人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した婚活事業（準備会議） 回数 3 回 ・地域食材を利用したテイクアウト事業 回数 随時 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からは地元食材の料理など好評である ・増加しつつある南アルプス登山客への対応等が評価されている。 ・地元への仕出弁当などの提供が好評である。 	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・独自のホームページを立ち上げ情報発信を行っている。 	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目標：（実績値/目標値）437人/600人・・・達成率72.8%（宿泊者数比較） ・施設利用料：（実績値/目標値）5,672,973円/6,000,000円・・・達成率94.5% 			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・事業収支は若干の赤字となったが、地元農産物を活用するなどして仕入経費を大幅に抑えるなど健全経営に向けた取り組みがなされている。 ・地元下栗地区の事業にも積極的に参画しており宿泊・飲食施設として地域の活性化に寄与している。 ・令和5年度に向けては、遠山郷の婚活事業の中核となり準備を進めていることも評価できる。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上村しらびそ高原施設（天の川）				
(2) 所在地	飯田市 上村979番地53				
(3) 設置年月日	昭和 7 年 4 月 1 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	令和 元 年 5 月 16 日				
(5) 施設の設置目的	遠山郷の観光振興と地域活性化を図る				
(6) 施設の概要・設備	宿泊施設：収容人員96名 客室(洋室2、和室26),大広間,会議室,食堂,軽食コーナー（鉄骨3階建敷地面積9,321.4㎡、延床面積2,795.34㎡） キャンプ場:テントサイト：15区画（8m×8m/区画）、炊事棟、トイレ				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 大空企画（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4)施設を利用する者の利便を図るため飲食物及び物品の販売を行う業務 (5)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：終日 休 館 日：11月第3月曜日から翌年4月第2金曜日まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：避難訓練において従業員で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 事故の状況：R4/5月、キャンプ場法面から落石。キャンプ道具破損 対応状況：キャンプ道具は施設保険で補償。法面は落石対策を施工				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	49,798,472	56,202,484	6,404,012	
	利用料金以外・物販等		7,430,570	7,430,570	
	指定管理料	12,357,000	12,357,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計 (a)	62,155,472	75,990,054	13,834,582	
支出	人件費	26,139,913	36,103,458	9,963,545	会社全体の管理運営経費を含む
	消耗品費	1,600,000	3,384,038	1,784,038	
	燃料費	20,000	320,925	300,925	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	7,850,000	10,150,799	2,300,799	
	修繕費	3,000,000	3,376,805	376,805	
	通信運搬費	800,000	1,022,861	222,861	
	広告料	500,000	1,034,269	534,269	
	手数料	3,386,502	4,543,869	1,157,367	
	保険料	100,000	91,820	-8,180	
	委託料	1,600,000	2,652,309	1,052,309	
	仕入 他	15,964,804	18,511,766	2,546,962	
	計 (b)	60,961,219	81,192,919	20,231,700	
収支 (a) - (b)	1,194,253	-5,202,865	-6,397,118	評価 △	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	13,108,046	消耗品費	351,703	
	備品購入費	215,050	法定点検料 他	2,912,250	
	修繕料	556,160	建物共済掛金	157,574	
	借地料	3,800	計	17,304,583	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 175 日（令和3年度開館日数 201 日） 令和4年度利用者数 36,527 人（令和3年度利用者数 11,964 人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・ ダークナイトツアー 回数 6 回 ・ 星空プログラム策定 回数 1 回 ・ キャンプ場インターネット予約導入 回数 1 回 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設立地を活かした星空ツアーなどは高評価。 ・ スタッフの対応については総じて評価が高いが、アメニティなどの充実に関する希望が多い。 	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々なSNSやホームページを活用し情報発信を行った。 	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			◎
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者目標：（実績値/目標値）3,526人/3,162人 ・ 達成率111.5%（宿泊者数比較） ・ 施設利用料：（実績値/目標値）56,202,484円/49,798,472円 ・ 達成率112.9% 			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	△	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・ 前年度を上回る利用客となったものの経費全体に占める人件費の割合が高く経営手法についての協議を継続する。 ・ キャンプ場の稼働は、インターネット予約やアウトドアブームもあり期間中3,000名を超える集客に繋がっており評価できる。 ・ 天候に左右される経営を強いられるが、地域内各観光施設や地域との繋がりを意識した管理運営に期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上村大島河原河川公園（大島河原オートキャンプ場）				
(2) 所在地	飯田市 上村 4 番地10				
(3) 設置年月日	平成 15 年 7 月 1 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 23 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	遠山郷の観光振興と地域活性化を図る。				
(6) 施設の概要・設備	管理棟 1 棟 木造平屋（会議室、温水シャワー、洗濯機 他） オートキャンプサイト 31区画（芝生9m×9m/区画）、 トイレ炊事棟 2 棟				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社大空企画（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4)施設を利用する者の利便を図るため飲食物及び物品の販売を行う業務 (5)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：終日 休 館 日：11月1日から翌年の4月第3金曜日まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	2,800,000	2,842,826	42,826	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	71,000	71,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	2,871,000	2,913,826	42,826	
支出	人件費	1,700,000	2,170,850	470,850	
	消耗品費	100,000	71,624	-28,376	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	600,000	769,297	169,297	
	修繕費	100,000	137,076	37,076	
	通信運搬費	158,400	268,807	110,407	
	広告料			0	
	手数料		131,616	131,616	
	保険料			0	
	委託料		42,728	42,728	
	雑費	18,000	78,806	60,806	
	計（b）	2,676,400	3,670,804	994,404	
収支（a）-（b）	194,600	-756,978	-951,578	評価	△
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	修繕料	72,160			
	建物共済掛金	49,770			
	計			121,930	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 150日（令和3年度開館日数 0日） 令和4年度利用者数 1,496人（令和3年度利用者数 0人） ※令和3年度は災害関連により営業中止	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・ キャンプ場インターネット予約導入 回数 1 回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・ 立地環境や施設内は整備されており評価が高い。 ・ 炊事トイレ棟の便器の洋式化の要望あり。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・ 様々なSNSやホームページを活用し情報発信を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者目標：(実績値/目標値)1,496人/1,600人 ・ 達成率93.5% ・ 施設利用料：(実績値/目標値)2,842,826円/2,800,000円 ・ 達成率101.5% 			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	△	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・ 前年度の営業中止が影響し集客は目標値に達しなかったが、夏季以降は利用者が増加傾向となって今後に期待できる。 ・ 経費における人件費の割合が高く、今後の施設の管理運営については協議を継続する。 ・ アフターコロナにおいて、更なる集客も見込めることから自主事業や他の観光施設と連携した取り組みを期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上村大平公園（大平保養センター・大平キャンプ場）				
(2) 所在地	飯田市上村 11 番地1				
(3) 設置年月日	昭和 54 年 4 月 1 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 23 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	遠山郷の観光振興と地域活性化を図る。				
(6) 施設の概要・設備	研修センター 鉄骨2階建て1棟、グラウンド、テニスコート（3面）、オートキャンプ場（10区画、1区画8m×8m、温水シャワー）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 大空企画（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4)施設を利用する者の利便を図るため飲食物及び物品の販売を行う業務 (5)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：終日 休館日：11月1日から翌年4月第3金曜日まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	500,000		-500,000	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	86,000	86,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	586,000	86,000	-500,000	
支出	人件費	200,000		-200,000	
	消耗品費	30,000		-30,000	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	200,000	129,655	-70,345	
	修繕費	30,000		-30,000	
	通信運搬費	26,000	10,751	-15,249	
	広告料			0	
	手数料			0	
	保険料			0	
	委託料			0	
	計（b）	486,000	140,406	-345,594	
収支（a）-（b）	100,000	-54,406	-154,406	評価	△
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	借地料	674,707			
	建物共済掛金	68,058			
	計			742,765	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			△
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 0日（令和3年度開館日数 183日） 令和4年度利用者数 0人（令和3年度利用者数 151人） ※施設老朽化により営業中止。年度末に用途廃止済み。	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・特になし	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・実施なし	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・実施なし	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			△
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目標：(実績値/目標値)0人/80人・・・達成率0.0% ・施設利用料：(実績値/目標値)0円/500,000円・・・達成率0.0% ※年度当初の協議により営業中止。			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			△
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		△	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		△	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・年度当初の指定管理者との協議により営業を中止。 ・年度末用途廃止済。
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市特産品直売施設上村特産品直売所				
(2) 所在地	飯田市上村 631 番地3				
(3) 設置年月日	平成 8 年 12 月 20 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 18 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	地場産業の振興と地域の活性化を図るため				
(6) 施設の概要・設備	特産品販売施設 木造平屋 (敷地面積322.99㎡ 建築面積104.75㎡)				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 大空企画（ 非公募 ）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1) 施設を利用する者に対する農産物、農産加工品その他の特産品の提供及び販売に関する業務 (2) 施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 (3) 施設の利用促進を図るために必要な業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前9時から午後5時 休 館 日：12月29日～翌年1月3日、毎週木曜日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ 有 ） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（ 無 ） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	4,400,000	3,407,739	-992,261	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	48,000	48,000	302,113	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計 (a)	4,448,000	3,757,852	0	
支出	人件費	840,000	1,200,441	360,441	
	消耗品費	70,000	20,126	-49,874	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	400,000	389,733	-10,267	
	修繕費	60,000	48,945	-11,055	
	通信運搬費	50,000	50,472	472	
	広告料			0	
	手数料			0	
	保険料			0	
	委託料			0	
	仕入 他	2,851,200	2,186,972	-664,228	
計 (b)	4,271,200	3,896,689	-374,511		
収支 (a) - (b)	176,800	-138,837	-315,637	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	198,000			
	借地料	68,390			
	建物共済掛金	8,472			
			計	274,862	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 151日（令和3年度開館日数 149日） 令和4年度利用者数 2,042人（令和3年度利用者数 1,993人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・特になし	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・地域の事業者が規模を縮小する中で、地元の農産品等が購入できると地域の方からも好評を得ている。 ・観光客の利用が8割である。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・特になし	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			◎
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			◎
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者は回復しつつあるが、客単価が減少したことにより赤字収支となったが、地域の農産物等を地域内外の利用者に提供する施設として必要な施設である。 ・農産者の高齢化により農産物の集荷がままならない状況ではあるが営業努力により一定の品目を確保しており評価できる。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上村農産物直売施設はんば亭（はんば亭）				
(2) 所在地	飯田市上村 1250 番地1				
(3) 設置年月日	平成 8 年 12 月 20 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 18 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	地場産業の振興と地域の活性化を図るため				
(6) 施設の概要・設備	農産物直売・飲食施設（収容人員50人）1棟 木造平屋 （敷地面積941.10㎡ 建築面積254.22㎡） 公衆トイレ1棟 木造平屋				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 大空企画（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1) 施設を利用する者に対する農産物、農産加工品その他の特産品の提供及び販売に関する業務 (2) 施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 (3) 施設の利用促進を図るために必要な業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前10時から午後4時 休館日：12月29日～翌年1月3日、木曜日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	10,640,000	6,852,900	-3,787,100	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	601,000	601,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	11,241,000	7,453,900	-3,787,100	
支出	人件費	5,234,000	3,178,515	-2,055,485	
	消耗品費	85,000	5,843	-79,157	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	1,100,000	1,025,686	-74,314	
	修繕費	200,000	59,991	-140,009	
	通信運搬費	100,000	25,370	-74,630	
	広告料			0	
	手数料		5,280	5,280	
	保険料	9,000	8,500	-500	
	委託料			0	
	仕入 他	4,373,000	3,386,775	-986,225	
	計（b）	11,101,000	7,695,960	-3,405,040	
収支（a）-（b）	140,000	-242,060	-382,060	評価 △	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	修繕料	312,400			
	業務委託料	125,136			
	借地料	111,931			
	建物共済掛金	29,778	計	579,245	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目	評価		
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。	○		
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。	○		
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 170日（令和3年度開館日数 143日） 令和4年度利用者数 5,016人（令和3年度利用者数 3,826人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	・特になし		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	・利用者からは、地元の食材を使った料理について好評を得ている。 ・飲食の提供だけでなく地域の生活などについても案内があった。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	・特になし		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	・利用者目標：(実績値/目標値)5,016人/8,200人・達成率61.2% ・施設利用料：(実績値/目標値)6,852,900円/10,640,000円・・・達成率64.4%		△
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。	○		
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・事業収入に対し仕入原価が高く経営を圧迫しているが、地域の農産物を活用するなど経営努力は評価できる。 ・従事者の高齢化などで人材の確保が課題であるが、地域振興や雇用機会の確保のためにも民営化も見据えた経営改善を期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上村農産物直売施設村の茶屋（村の茶屋）				
(2) 所在地	飯田市上村 149 番地2				
(3) 設置年月日	平成 8 年 12 月 20 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 18 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	地場産業の振興と地域の活性化を図るため				
(6) 施設の概要・設備	飲食・そば打ち体験施設 木造一部2階建て（古民家移築） 収容人員40名 （敷地面積 1,223.2㎡，床面積216.03㎡） 公衆トイレ				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 大空企画（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設を利用する者に対する農産物、農産加工品その他の特産品の提供及び販売に関する業務 (2)施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 (3)施設の利用促進を図るために必要な業務 (4)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前11時から午後3時 休館日：12月中旬～翌年4月上旬、毎週火曜日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	7,000,000	5,813,168	-1,186,832	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	755,000	755,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	7,755,000	6,568,168	-1,186,832	
支出	人件費	3,918,000	3,053,860	-864,140	
	消耗品費	78,000	88,801	10,801	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	900,000	928,238	28,238	
	修繕費	200,000		-200,000	
	通信運搬費	58,000	17,966	-40,034	
	広告料			0	
	手数料			0	
	保険料		11,685	11,685	
	委託料		7,500	7,500	
	仕入 他	2,533,000	2,229,037	-303,963	
	計（b）	7,687,000	6,337,087	-1,349,913	
収支（a）-（b）	68,000	231,081	163,081	評価 ◎	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	修繕料	62,470			
	借地料	222,000			
	建物共済掛金	20,594			
			計	305,064	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 181日 令和4年度利用者数 4,831人	(令和3年度開館日数 140日) (令和3年度利用者数 3,241人)	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	・特になし		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	・利用者から地元の食材を使った料理が好評を得ている。 ・利用者の8割が観光客		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	・特になし		
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況	・利用者目標：(実績値/目標値)4,831人/7,000人・・・達成率69.0% ・施設利用料：(実績値/目標値)5,813,168円/7,000,000円・・・達成率83.0%		△
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・経営改善により健全な収支となっていることは評価できる。 ・従事者の高齢化による経営継続について不安があるが、民営化も見据えた後継者の育成に期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上村若者センター（喫茶かみ）				
(2) 所在地	飯田市 上村 413 番地4				
(3) 設置年月日	昭和 63 年 3 月 10 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 18 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	地域内に在住する若者に交流の場を提供し、もって地域の活性化を図るため				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨平屋建 飲食施設（収容人員24名） （敷地面積 432.75㎡ 床面積168.81㎡）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 大空企画（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設を利用する者に対する飲食物等の提供及び販売に関する業務 (2)施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 (3)施設において物品の販売をしようとする者に対する許可に関する業務 (4)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前11時から午後9時 休館日：12月29日～翌年1月3日、毎週月曜日、毎第2日曜日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	8,100,000	5,529,208	-2,570,792	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	78,000	78,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	8,178,000	5,607,208	-2,570,792	
支出	人件費	4,142,000	825,790	-3,316,210	
	消耗品費	120,000	185,266	65,266	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	800,000	851,398	51,398	
	修繕費	100,000	16,700	-83,300	
	通信運搬費	150,000	93,973	-56,027	
	広告料			0	
	手数料		7,000	7,000	
	保険料	7,000	6,500	-500	
	委託料			0	
	仕入 他	2,790,000	2,583,530	-206,470	
	計（b）	8,109,000	4,570,157	-3,538,843	
収支（a）-（b）	69,000	1,037,051	968,051	評価 ◎	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	466,400			
	建物共済掛金	5,365			
	計			471,765	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			◎
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			◎
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 292日（令和3年度開館日数 163日） 令和4年度利用者数 3,461人（令和3年度利用者数 3,306人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・他の指定管理施設（はんば亭・村の茶屋）への手打ちそばの提供 随時	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・利用者から地元の食材（下栗芋、ジンギスカン）を使った料理が好評を得ている。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・特になし	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			△
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目標：(実績値/目標値)3,461人/8,100人・・・達成率42.7% ・施設利用料：(実績値/目標値)5,529,208円/8,100,000円・・・達成率68.3% 			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者は増加傾向にあるが目標値には達しておらず利用者の獲得に向けた取り組みが必要。 ・他の施設への食材の提供（手打ちそば）などにより経営努力が伺える。 ・民営化を見据えた経営改善に期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市特産物加工施設上村農産物加工施設（加工所）				
(2) 所在地	飯田市上村 631 番地3				
(3) 設置年月日	平成 8 年 12 月 20 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 18 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	地域における特産物を活用した農業振興を図り、もって地域の活性化と住民所得の向上に資するため				
(6) 施設の概要・設備	農産物等加工施設 鉄骨平屋建て 敷地面積1,361.61㎡ 建築面積263.25㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 大空企画（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可（施設において物品の販売をしようとする場合の許可を含む。）に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分から午後9時 休館日：12月29日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	540,000	556,959	16,959	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	59,000	59,000	59,000	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	599,000	674,959	75,959	
支出	人件費			0	
	消耗品費			0	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	500,000	764,161	264,161	
	修繕費	70,000	158,128	88,128	
	通信運搬費	20,000	21,902	1,902	
	広告料			0	
	手数料			0	
	保険料			0	
	委託料			0	
	その他	5,000	4,895	-105	
計（b）	595,000	949,086	354,086		
収支（a）-（b）	4,000	-274,127	-278,127	評価	△
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 290日（令和3年度開館日数 290日） 令和4年度利用団体 2組（令和3年度利用団体 4組）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	・特になし		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	・施設で加工された製品（調理パン・そば）は利用者から好評を得ており、一定の利用者を確保している。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	・特になし		
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目標：(実績値/目標値)2組/4組・・・達成率50.0%（利用団体比較） ・施設利用料：(実績値/目標値)556,959円/540,000円・・・達成率103.1% 		△
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・地元野菜や特産品を扱う者が利用して製品加工を行う施設であり、その製品が流通することによる観光振興と地域振興に有効な機能を発揮している。 ・事業収支は芳しくないが、施設利用者の拡大に向けた取り組みを期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	①飯田市南信濃八重河内特産物加工施設・②飯田市南信濃簡易宿泊施設 ・③飯田市南信濃広場等利用施設（いろりの宿 島畑）				
(2) 所在地	飯田市南信濃八重河内580番地				
(3) 設置年月日	①②平成 元年 10月 2日、③平成 元年 12月 22日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 17年 10月 1日				
(5) 施設の設置目的	観光事業を振興し、もって地域の活性化を図るため 地域における特産物を活用した農業振興を図り、もって地域の活性化と住民所得の向上に資するため				
(6) 施設の概要・設備	①特産物加工施設 木造平屋建 建築面積121.71㎡(加工施設61.40㎡・製粉施設47.31㎡) ②簡易宿泊施設 鉄骨造り二階建て 建築延面積 1.073.03㎡(本館建物426.25㎡・新館建物396.67㎡) ③広場等利用施設 木造平屋建、建築延面積162.00㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	青崩会（非公募）				
(8) 指定期間	平成2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4)施設を利用する者の利便を図るために物品の販売を行う業務 (5)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務 ※②は(4)なし				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：終日 休館日：12月29日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	25,500,000	24,719,017	-780,983	
	利用料金以外・物販等	2,500,000	2,743,969	243,969	
	指定管理料			0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計 (a)	28,000,000	27,462,986	-537,014	
支出	人件費	5,405,000	5,304,650	-100,350	
	消耗品費	1,500,000	1,494,908	-5,092	
	環境衛生費	1,000,000	1,110,946	110,946	
	車両管理費	870,000	856,196	-13,804	
	光熱水費	5,000,000	5,620,130	620,130	
	修繕費	500,000	475,024	-24,976	
	通信運搬費	240,000	239,062	-938	
	広告料	400,000	442,157	42,157	
	借損料	2,180,000	2,144,255	-35,745	
	保険料	290,000	290,600	600	
	減価償却費	1,100,000	1,173,266	73,266	
	仕入 他	9,443,000	9,189,803	-253,197	
	計 (b)	27,928,000	28,340,997	412,997	
収支 (a) - (b)	72,000	-878,011	-950,011	評価	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	2,320,230			
	法定検査料	258,082			
	借地料	358,890			
	建物共済掛金	57,330	計	2,994,532	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 250 日（令和3年度開館日数 260 日） 令和4年度利用者数 2,366 人（令和3年度利用者数 2,050 人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・ジビエ活用施設の運営 回数 1 回 ・ジビエを活用した登山メニュー開発協力 回数 随時 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		<ul style="list-style-type: none"> ・ジビエなど地元食材などの提供が好評を得ている。 ・登山客への対応がリピーターに繋がっている。 	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・独自のホームページを開設し施設情報や地域の話題を提供している 	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目標：(実績値/目標値)1,470人/1,500人・・・達成率98.0% (宿泊者数比較) ・施設利用料：(実績値/目標値)24,719,017円/25,500,000円・・・達成率96.9% 			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市南信濃森林林業情報発信施設（アンバマイ館）				
(2) 所在地	飯田市 南信濃和田548番地1				
(3) 設置年月日	平成 13 年 3 月 16 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 17 年 10 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	観光事業を振興し、もって地域の活性化を図るため				
(6) 施設の概要・設備	地域案内、情報発信スペース、事務室、倉庫 木造平屋建 建築延面積144.69㎡ （事務室 108.00㎡、公衆トイレ36.69㎡）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	遠山郷観光協会（ 非公募 ）				
(8) 指定期間	平成2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4)施設を利用する者の利便を図るために物品の販売を行う業務 (5)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前10時から午後5時 休 館 日：12月29日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ 有 ） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（ 無 ） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	220,000	220,000	0	
	会費			0	
	利用料金以外・物販等	215,050	758,535	543,485	
	指定管理料	223,000	223,000	0	
	委託事業・補助金等	11,200,000	11,200,000	0	
	自主事業からの繰入金			0	
	繰越金	1,282,532	1,282,532	0	
計（a）	13,140,582	13,684,067	543,485		
支出	人件費	7,261,000	7,276,300	15,300	
	消耗品費	800,000	861,822	61,822	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	150,000	117,854	-32,146	
	修繕費			0	
	通信運搬費	150,000	140,872	-9,128	
	広告料	350,000	229,370	-120,630	
	手数料	119,000	105,600	-13,400	
	保険料			0	
	雑費	760,000	1,525,667	765,667	
	事業費 他	3,550,582	2,233,937	-1,316,645	
	計（b）	13,140,582	12,491,422	-649,160	
収支（a）-（b）	0	1,192,645	1,192,645	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	光熱水費	470,616			
	借地料	341,550			
	建物共済掛金	13,388			
			計	825,554	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 349日（令和3年度開館日数 359日） 令和4年度利用者数 9,725人（令和3年度利用者数 7,319人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報事業（来訪者、電話照会対応） 回数 通年 ・ 宣伝・誘客事業（他事業連携、パンフレット配布等） 回数 随時 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・ 観光案内に関し利用者からはわかりやすく丁寧な対応をしていると好評を得ている。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・ 独自のホームページの開設やSNS等を活用し地域情報を発信している	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・ 地区内の観光情報や道路情報の収集を行い問い合わせに対応した。 ・ 観光振興に繋がるメニューなどの創発を期待する。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市南信濃陶芸館（陶芸館）				
(2) 所在地	飯田市 飯田市南信濃八重河内587番地4				
(3) 設置年月日	平成 5 年 12 月 21 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 17 年 10 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	地域の活性化、地場産業の振興、文化の向上及び福祉の増進を図り、もって創造性豊かな地域づくりに資するため				
(6) 施設の概要・設備	陶芸体験スペース 木造平屋建、建築延面積141.19㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	青崩会（ 非公募 ）				
(8) 指定期間	平成2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可（施設において物品を販売しようとする者に対する許可を含む。）に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前9時から午後5時 休 館 日：12月29日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ 有 ） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（ 無 ） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	500,000	169,800	-330,200	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料			0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	500,000	169,800	-330,200	
支出	人件費	138,000		-138,000	
	消耗品費	130,000	146,035	16,035	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	62,000	70,314	8,314	
	修繕費		146,314	146,314	
	通信運搬費	56,000	56,288	288	
	広告料	10,000	3,000	-7,000	
	手数料			0	
	保険料	50,000	35,046	-14,954	
	委託料			0	
	仕入 他	54,000	130,117	76,117	
計（b）	500,000	587,114	87,114		
収支（a）-（b）	0	-417,314	-417,314	評価 △	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	借地料	189,740			
	建物共済掛金	9,946			
	計			199,686	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 220日 令和4年度利用者数 95人	(令和3年度開館日数 205日) (令和3年度利用者数 91人)
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・特になし	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・楽しかった、対応が良いと利用者から好評を得ている。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・ホームページを開設し情報発信している。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			△
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目標：(実績値/目標値)95人/120人・・・達成率79.2% ・施設利用料：(実績値/目標値)169,800円/500,000円・・・達成率34.0% 			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	△	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者及び収入の増加を目指すよう、隣接する飯田市南信濃簡易宿泊施設（いろりの宿 島畑）など他の観光施設などとの連携を期待する。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：遠山郷観光振興室

(1) 施設の名称（通称）	飯田市南信濃夜川瀬特産物加工施設（元家・かたくり）				
(2) 所在地	飯田市 南信濃和田456番地1				
(3) 設置年月日	平成 12 年 6 月 1 日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 17 年 10 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	観光事業を振興し、もって地域の活性化を図るため。				
(6) 施設の概要・設備	飲食スペース、調理室、販売スペース 木造平屋建、床面積359.30㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	遠山郷やらまい会（非公募）				
(8) 指定期間	平成2年4月1日～令和5年3月31日（3年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	(1)施設の利用の許可に関する業務 (2)施設の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 (3)施設の建物、敷地及び設備の維持並びに管理に関する業務 (4)施設を利用する者の利便を図るために物品の販売を行う業務 (5)前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前11時30分から午後2時まで、午後6時から午後10時まで 休館日：12月29日～翌年1月3日、毎週火曜日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：従業員教育で確認				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	27,800,000	30,882,229	3,082,229	
	利用料金以外・物販等	1,000,000		-1,000,000	
	指定管理料			0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	28,800,000	30,882,229	2,082,229	
支出	人件費	9,950,000	11,607,678	1,657,678	
	消耗品費	500,000	1,031,078	531,078	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	2,500,000	2,826,025	326,025	
	修繕費	150,000	226,356	76,356	
	通信運搬費	500,000	506,121	6,121	
	広告料	350,000	228,733	-121,267	
	手数料			0	
	保険料	300,000	289,350	-10,650	
	減価償却費	2,130,000	1,386,015	-743,985	
	仕入 他	11,140,000	11,721,424	581,424	
	計（b）	27,520,000	29,822,780	2,302,780	
収支（a）-（b）	1,280,000	1,059,449	-220,551	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	1,711,270			
	法定検査料	102,300			
	借地料	172,500			
			計	1,986,070	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 292日（令和3年度開館日数 230日） 令和4年度利用者数 20,391人（令和3年度利用者数 14,534人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・ジビエを活用した登山メシの開発 回数 随時 回 ・地域への食の支援事業「遠山郷食堂」に向けた検討 回数 随時 回 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		<ul style="list-style-type: none"> ・新たなメニュー開発など創意工夫により多く方の利用があり、料理の評判も高い ・ジビエ料理の提供や地元食材の活用により地域活性化にも繋がっている ・藤姫まんじゅうはお土産として定着しており評判が高い 	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用し情報発信している。 	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者目標：（実績値/目標値）20,391人/18,000人・達成率113.3% ・施設利用料：（実績値/目標値）29,822,780円/27,520,000円・達成率108.4% 			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・燃料費の高騰が経営に影響したが、収支では黒字を確保すると共に、経営努力により利用者、利用収入も増加しており評価できる。 ・地域との連携事業も計画しており、地域振興への意識が感じられる。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：地域自治振興課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市南信濃木沢都市山村交流促進施設（旧木沢小学校）				
(2) 所在地	飯田市南信濃木沢781番地				
(3) 設置年月日	昭和6年1月				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	地域住民と都市住民との交流の場の提供、地域社会の活性化を図り、もって住民福祉の向上に資する。				
(6) 施設の概要・設備	木造2階建・建築面積1,398㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	木沢地区活性化推進協議会（公募・ <u>非公募</u> ）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営業務 施設の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	9:00～16:00 年末年始休館				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ <u>有</u> ・無） 訓練の状況：地震防災訓練時に合わせて訓練実施 （地区の避難所として活用）				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有・ <u>無</u> ） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		0		
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料	0	0		
	委託事業・補助金等		0		
	自主事業からの繰入金	765,000	635,874	-129,126	
	計（a）	765,000	635,874	-129,126	
支出	光熱水費	300,000	305,577	5,577	
	通信運搬費	100,000	8,895	-91,105	
	自主事業費	150,000	115,388	-34,612	
	森林鉄道支援	150,000	150,000	0	
	その他維持管理経費	60,000	51,014	-8,986	
	会費（遠山郷観光協	5,000	5,000	0	
				0	
	計（b）	765,000	635,874	-129,126	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	建物総合損害共済分担金	35,145			
			計	35,145	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 320日（令和3年度開館日数 270日） 令和4年度利用者数 4,400人（令和3年度利用者数 3,900人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校施設見学受入れ 回数 9回 ・各種視察等受入れ 回 18回 ・地区盆踊り 回数1回 ・藤原学校 回数：5回 延べ人数510人 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		<ul style="list-style-type: none"> ・管内の展示並びに自主事業に対して非常に高い満足を得られている。 ・昔懐かしい木造校舎であることから、末永く保存してほしいといった意見が挙げられている。 ・リピーターも多く、施設を核とした地域のファンづくりにつながっている。 	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		遠山郷観光協会のホームページやSNSによる発信を行っている。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 旧木沢小学校を核とした当該団体の活動により、「遠山郷の訪れたい場所」として認知され、遠山郷のファンづくりや関係人口拡大への取組に大きく寄与している。また、木沢地区の住民をはじめ、地元の小中学校の児童、生徒による清掃活動もされており、団体だけではなく多くの住民が関わりを持つ中で適正に管理が行われている。 展示内容も、南アルプスや森林鉄道、霜月祭りなどといった遠山郷の様子を伝える工夫がなされており、施設目的にあった活用が行われている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：維持管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市立動物園（動物園）				
(2) 所在地	飯田市扇町33				
(3) 設置年月日	昭和28年5月5日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成22年4月1日				
(5) 施設の設置目的	動物園に収容する動物及びそれらを観覧に供するための施設				
(6) 施設の概要・設備	敷地面積：8,500㎡（四季の広場、D51広場は除く） 管理棟・のりものランド・トイレ・獣舎・豆汽車・バッテリーカー・ 電動固定遊具・飼育動物				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社 Rethink（公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・動物園の開閉管理 ・施設の点検及び維持管理、植栽の整姿、消毒、除草 ・動物の健全な育成、展示、健康管理及び調査研究 ・中心市街地の活性化促進のための企画、運営 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日数 312日 閉館日数 53日 ・開園時間 午前9時00分～午後4時30分 ・休園日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日が休館日） 				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：感染症発生時対応研修 救命救急研修				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有） 日時：令和5年3月29日(水) 場所：動物園内 通用門エリア（獣医室前） 状況：SBCテレビが取材のために乗って来ていた車両が、前進しようとしたところ、間違えてバックで後退したため、動物園の軽トラックに衝突した。ケガ人はいなかった。 対応：フロントバンパーの止め具が欠損および損傷（5箇所）したため修理を行った。修理費は相手方の保険にて対応。				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	遊具	4,670,000	4,480,399	-189,601	
	利用料金			0	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	46,700,000	47,000,000	300,000	
	委託事業・補助金等	97,000	97,000	0	
	雑収入		10,200	10,200	
	臨時休業補償金		1,276,168	1,276,168	
計 (a)	51,467,000	52,863,767	1,396,767		
支出	人件費	32,500,000	32,437,716	-62,284	
	事務費	570,000	334,916	-235,084	
	消耗品費	2,600,000	3,232,142	632,142	
	水道光熱費	5,200,000	6,549,147	1,349,147	
	修繕費	360,000	472,264	112,264	
	通信交通費	360,000	406,138	46,138	
	管理諸費	1,200,000	1,144,961	-55,039	
	保険料	700,000	698,652	-1,348	
	車両費	160,000	137,370	-22,630	
	飼育費など	7,817,000	8,447,426	630,426	
	計 (b)	51,467,000	53,860,732	2,393,732	
収支 (a) - (b)	0	-996,965	-996,965	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	修繕料	302,500	備品購入費	2,651,110	
	通信運搬費	154,176	臨時休業補償金	1,766,283	
	保険料	26,433			
	委託料	4,997,410	計	9,897,912	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目			評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○	
(2) 有効性				
項目		実績		
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 312日（令和3年度開館日数 277日） 令和4年度利用者数 148,429人（令和3年度利用者数 121,401人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・ナイトズー 回数 5回 ・動物園ふれあい体験 回数 11回 ・貸切動物園 回数 1回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケート調査では動物園の満足度を5段階にて評価。今年度は4.56で前年度の4.55を若干ではあるものの上回り、年間目標である4.5も達成できた。記述解答ではお褒めの言葉140件や応援メッセージ110件と全体の6割近くを占めた反面、残りの3割近くは苦情や要望、提案などであった。苦情の内容の多くは施設の老朽化や駐車場、周辺の飲食店について述べられたものであり、指定管理者に起因するものではない。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況		いいだZOOニュースを発刊（月1回）、SNS（Twitter）での発信（毎日） マスコミ等へ取り上げられた媒体（回数） 新聞：39・テレビ：15・ラジオ：15・雑誌：5		
項目			評価	
⑤ 成果指標の達成状況			指定管理者は自己評価としてチェックリストを作成し、25項目について評点を付け、年4回(5,9,12,3月)実施している。管理業務における施設や遊具については老朽化に伴う不具合により評点が低く、避難経路も現地への明確な誘導表示がされていないことや避難経路の地図などが無いことから評価が低い。その他は評点が高く評価できる。	○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○	
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目	評価	項目	評価	
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○	
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○	
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価		
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価		
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○			
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	◎			
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	◎			
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○			
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○			
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○			
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○			

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：維持管理課

(1) 施設の名称（通称）	平成記念子どもの森公園（かごこし子どもの森公園）				
(2) 所在地	飯田市丸山町4丁目5500番地1				
(3) 設置年月日	平成14年4月27日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成22年4月1日				
(5) 施設の設置目的	自然、文化とふれあう体験活動を児童に提供する施設				
(6) 施設の概要・設備	敷地面積：18.0ha 管理等、体験棟、多目的館、動物舎、農作業小屋、メインエントランス、水車小屋、大型・幼児用複合遊具、トンネル、吊り橋、水遊び場、芝生広場、駐車場、おしぼら池				
(7) 指定管理者名（選定方法）	一般財団法人 子どもの森ネットワーク（公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の開閉管理 施設の点検及び維持管理、植栽の整枝、消毒、除草 児童の健やかな育成に資するための事業開催、運営 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	<ul style="list-style-type: none"> 開館日数 306日 閉館日数 59日 開園時間 午前9時00分～午後6時00分（夜間利用最大午後10時00分まで） 休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日が休館日） 				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：感染症発生時対応研修 救命救急研修 防火防災避難訓練				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	120,000	178,717	58,717	
	施設			0	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料	28,800,000	28,800,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	雑収入		66,014	66,014	
	臨時休業補償金		1,377,189	1,377,189	
計 (a)	28,920,000	30,421,920	1,501,920		
支出	人件費	18,110,000	17,000,806	-1,109,194	
	事務費	200,000	220,245	20,245	
	消耗品費	445,000	383,687	-61,313	
	水道光熱費	2,600,000	2,817,918	217,918	
	修繕料	200,000	539,391	339,391	
	通信交通費	280,000	323,732	43,732	
	管理諸費	1,765,000	2,824,621	1,059,621	
	保険料	300,000	244,330	-55,670	
	委託費	2,080,000	2,211,827	131,827	
	負担金	540,000	507,750	-32,250	
	消費税など	2,400,000	3,315,712	915,712	
	計 (b)	28,920,000	30,390,019	1,470,019	
収支 (a) - (b)	0	31,901	31,901	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	消耗品費	30,000	臨時休業補償金	1,377,189	
	修繕料	82,500			
	保険料	86,297			
	工事費	7,322,480	計	8,898,466	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目	評価		
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。	○		
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。	○		
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 306日（令和3年度開館日数 249日） 令和4年度利用者数 91,150人（令和3年度利用者数 87,760人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	<ul style="list-style-type: none"> ・外部団体によるワークショップなど 回数 45回 ・理科実験ミュージアム 回数 34回 ・森森子ども大学（子どもアクティビティ） 回数 266回 ・親子であそぼ♪森っこ（地域子育て） 回数 233回 ・やまびこマーチ、紙芝居など 回数 5回 ・森森大学院（成人向け教養講座） 回数 9回 		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	アンケート結果集計では、評価7項目が5段階評価で平均4.6となった。遊具・施設の安全管理、園内・トイレ清掃の項目については昨年度よりも評価が向上した。自由記載では、施設への意見・要望が最も多いが、親子で楽しめるイベント開催への感謝の言葉や喫茶店利用における高い評価の声が寄せられており、公園利用者の満足度は高いと評価できる。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	子どもの森だよりを発行（年14回）、SNS（Facebook）での発信（イベント開催時） マスコミ等へ取り上げられた媒体（回数） 新聞：9・テレビ：8・ラジオ：10・雑誌：2		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	管理者は自己評価書としてモニタリングチェック表を作成し、23項目について評点を付け年4回管理している。低評価となった業務運営におけるアンケート項目についても、その改善方法について設置者側と協議を行うなど、前向きな姿勢が確認できる。		
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			
○			
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	◎	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	◎		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	◎		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	◎		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市中村コミュニティ消防センター				
(2) 所在地	飯田市中村1270番地3				
(3) 設置年月日	平成2年5月12日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨2階建て 延床面積 497.88㎡ 防災研修室、2階会議室、研修室、資料展示室、調理室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	中村区協議会（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：－				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		83,000	83,000	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より		191,520	191,520	
				0	
				0	
	計（a）	0	274,520	274,520	
支出	光熱水費		158,715	158,715	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	消耗品費		36,630	36,630	
	保険料		10,881	10,881	
	備品購入費		68,294	68,294	
				0	
				0	
	計（b）	0	274,520	274,520	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 98日（令和3年度開館日数 105日） 令和4年度利用者数 926人（令和3年度利用者数 980人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		地元構成団体各種事業・会議等 98回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		特に無し	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況		目標値設定無し	-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市下黒田東コミュニティ消防センター			
(2) 所在地	飯田市上郷黒田1880番地3			
(3) 設置年月日	昭和64年1月1日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日			
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため			
(6) 施設の概要・設備	鉄骨ブロック造 2階建て 延床面積 295.20㎡ 土地 328.23㎡			
(7) 指定管理者名（選定方法）	下黒田東まちづくり委員会（非公募）			
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考
収入	利用料金	0	0	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より	211,079	211,079	
			0	
			0	
	計（a）	0	211,079	
支出	光熱水費	191,097	191,097	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	消耗品費	14,717	14,717	
	保険料	5,265	5,265	
			0	
			0	
			0	
	計（b）	0	211,079	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）
			計	0

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 175日 （令和3年度開館日数 146日） 令和4年度利用者数 2074人 （令和3年度利用者数 2174人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	地元構成団体各種事業・会議等 215回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	特に無し		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	目標値設定無し		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市北方コミュニティ消防センター				
(2) 所在地	飯田市北方2423番地1				
(3) 設置年月日	平成6年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造瓦葺 2階建 延床面積 687.08㎡ 防災研修室、第1研修室、第2研修室、第3研修室、調理室、 大会議室、小会議室、資料展示室 土地 2049.95㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	北方区（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：3回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		766,500	766,500	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より		805,326	805,326	
				0	
				0	
	計（a）	0	1,571,826	1,571,826	
支出	光熱水費		556,344	556,344	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕費		305,426	305,426	
	消耗品費		275,354	275,354	
	保険料		15,002	15,002	
	維持管理費		419,700	419,700	
				0	
	計（b）	0	1,571,826	1,571,826	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 304日（令和3年度開館日数 287日） 令和4年度利用者数 8313人（令和3年度利用者数 8296人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	地元構成団体各種事業・会議等 805回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	特に無し		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	目標値設定無し		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市寺所コミュニティ消防センター			
(2) 所在地	飯田市松尾寺所5748番地4			
(3) 設置年月日	平成6年4月1日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日			
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため			
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造瓦葺 2階建 延床面積 390.80㎡ 防災研修室、第1研修室、第2研修室、第3研修室、調理室、展示室			
(7) 指定管理者名（選定方法）	寺所区（非公募）			
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：2回実施			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考
収入	利用料金	0	0	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より	534,839	534,839	
			0	
			0	
	計（a）	0	534,839	
支出	光熱水費	268,590	268,590	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	消耗品費	15,423	15,423	
	保険料	95,913	95,913	
	備品購入費	154,913	154,913	
			0	
			0	
計（b）	0	534,839	534,839	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）
			計	0

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 82日（令和3年度開館日数 75日） 令和4年度利用者数 1885人（令和3年度利用者数 1600人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		地元構成団体各種事業・会議等 108回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		特に無し	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市清水コミュニティ消防センター				
(2) 所在地	飯田市松尾清水4548番地				
(3) 設置年月日	平成8年3月15日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 2階建て 延床面積 454.80㎡ 防災研修室、第1研修室、第2研修室、第3研修室、 第4研修室、第5研修室、調理室、展示室 土地 108㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	清水区（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：2回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		14,200	14,200	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より		473,586	473,586	
				0	
				0	
	計（a）	0	487,786	487,786	
支出	光熱水費		314,700	314,700	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕費		31,900	31,900	
	消耗品費		2,068	2,068	
	保険料		11,148	11,148	
	消防設備点検		40,700	40,700	
	備品購入費		87,270	87,270	
				0	
計（b）	0	487,786	487,786		
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 116日（令和3年度開館日数 82日） 令和4年度利用者数 1968人（令和3年度利用者数 1479人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	地元構成団体各種事業・会議等 133回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	特に無し		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	目標値設定無し		
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市毛賀コミュニティ消防センター			
(2) 所在地	飯田市毛賀886番地			
(3) 設置年月日	平成8年3月15日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日			
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため			
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 2階建 延床面積 488.99㎡ 防災会議室、第1研修室、第2研修室、防災学習室、 防災展示室、調理実習室			
(7) 指定管理者名（選定方法）	毛賀区（非公募）			
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考
収入	利用料金	0	0	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より	726,068	726,068	
			0	
			0	
	計（a）	0	726,068	
支出	光熱水費	624,831	624,831	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕費	58,339	58,339	
	消耗品費	28,639	28,639	
	保険料	14,259	14,259	
			0	
			0	
	計（b）	0	726,068	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）
			計	0

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 152日 （令和3年度開館日数 122日） 令和4年度利用者数 4545人 （令和3年度利用者数 4245人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	地元構成団体各種事業・会議等 293回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	特に無し		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	目標値設定無し		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市新井コミュニティ消防センター				
(2) 所在地	飯田市松尾新井6132番地1				
(3) 設置年月日	平成9年3月31日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 2階建 延床面積 499.90㎡ 防災会議室、第1研修室、第2研修室、第3研修室、 炊出し訓練室、防災展示室、防災談話室 土地 1450.91㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	新井区（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		51,500	51,500	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より		1,108,989	1,108,989	
				0	
				0	
	計（a）	0	1,160,489	1,160,489	
支出	光熱水費		437,406	437,406	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕費		10,670	10,670	
	消耗品費		85,771	85,771	
	保険料		38,850	38,850	
	備品購入費		530,750	530,750	
	通信費		57,042	57,042	
				0	
	計（b）	0	1,160,489	1,160,489	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 190日（令和3年度開館日数 148日） 令和4年度利用者数 2913人（令和3年度利用者数 2012人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		地元構成団体各種事業・会議等 260回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		特に無し	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市東平コミュニティ消防センター				
(2) 所在地	飯田市山本1659番地				
(3) 設置年月日	平成10年3月31日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため				
(6) 施設の概要・設備	木造（一部鉄骨） 平屋建 延床面積 287.76㎡ 防災会議室、炊出し訓練室、防災展示室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	東平（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		1,400	1,400	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より		270,915	270,915	
				0	
				0	
	計（a）	0	272,315	272,315	
支出	光熱水費		166,956	166,956	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕費		69,846	69,846	
	消耗品費		16,800	16,800	
	保険料		18,713	18,713	
				0	
				0	
	計（b）	0	272,315	272,315	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 69日（令和3年度開館日数 57日） 令和4年度利用者数 844人（令和3年度利用者数 706人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	地元構成団体各種事業・会議等 69回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	特に無し		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	目標値設定無し		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市水城コミュニティ消防センター			
(2) 所在地	飯田市松尾水城3575番地			
(3) 設置年月日	平成10年3月31日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日			
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため			
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 2階建 延床面積 404.36㎡ 防災会議室、防災研修室、炊出し訓練室、防災展示室 土地 238㎡			
(7) 指定管理者名（選定方法）	水城区（非公募）			
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考
収入	利用料金	0	0	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より	457,447	457,447	
			0	
			0	
	計（a）	0	457,447	
支出	光熱水費	313,927	313,927	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕料	26,000	26,000	
	消耗品費	74,828	74,828	
	保険料	10,984	10,984	
	通信費	31,708	31,708	
			0	
			0	
計（b）	0	457,447	457,447	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）
			計	0

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 181日（令和3年度開館日数 180日） 令和4年度利用者数 3107人（令和3年度利用者数 2731人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		地元構成団体各種事業・会議等 260回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		特に無し	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市龍江四区コミュニティ消防センター				
(2) 所在地	飯田市龍江8812番地1				
(3) 設置年月日	平成12年3月10日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため				
(6) 施設の概要・設備	木造平屋建 延床面積 248.36㎡ 防災会議室、炊出し訓練室、防災展示室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	龍江四区地域づくり委員会（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		45,100	45,100	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より		465,851	465,851	
				0	
				0	
	計（a）	0	510,951	510,951	
支出	光熱水費		218,720	218,720	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕料		15,000	15,000	
	消耗品費		38,262	38,262	
	保険料		16,920	16,920	
	会議費		222,049	222,049	
				0	
	計（b）	0	510,951	510,951	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 151日（令和3年度開館日数 129日） 令和4年度利用者数 1980人（令和3年度利用者数 1950人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		地元構成団体各種事業・会議等 192回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		特に無し	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市下虎岩コミュニティ消防センター				
(2) 所在地	飯田市下久堅下虎岩2450番地3				
(3) 設置年月日	平成13年3月10日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日				
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 2階建 延床面積 498.21㎡ 防災第1会議室、防災第1研修室、防災第2研修室、 防災第3研修室、防災第4研修室、防災第2会議室、 炊出し訓練室、防災展示室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	下虎岩区会（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		6,000	6,000	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より		437,287	437,287	
				0	
				0	
	計（a）	0	443,287	443,287	
支出	光熱水費		281,202	281,202	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕料		120,500	120,500	
	消耗品費		20,002	20,002	
	保険料		21,583	21,583	
				0	
	計（b）	0	443,287	443,287	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価	○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 103日（令和3年度開館日数 93日） 令和4年度利用者数 1140人（令和3年度利用者数 735人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	地元構成団体各種事業・会議等 119回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	特に無し		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	目標値設定無し		-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市明コミュニティ防災センター			
(2) 所在地	飯田市松尾明5263番地1			
(3) 設置年月日	平成17年6月1日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日			
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため			
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 2階建 延床面積 498.98㎡ 木造平屋建 延床面積 37.70㎡ 防災会議室、第1防災研修室、第2防災研修室、 第3防災研修室、第4防災研修室、炊出し訓練室			
(7) 指定管理者名（選定方法）	松尾明区（非公募）			
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	・施設利用許可、施設利用料の徴収 ・施設、設備及び敷地の維持管理			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考
収入	利用料金	0	0	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より	1,383,644	1,383,644	
			0	
			0	
	計（a）	0	1,383,644	
支出	光熱水費	567,641	567,641	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕料	335,403	335,403	
	消耗品費	391,887	391,887	
	保険料	56,997	56,997	
	通信費	31,716	31,716	
			0	
			0	
計（b）	0	1,383,644	1,383,644	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）
			計	0

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 295日（令和3年度開館日数 290日） 令和4年度利用者数 5450人（令和3年度利用者数 5400人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	地元構成団体各種事業・会議等 375回		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	特に無し		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	目標値設定無し		
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：危機管理課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市駄科コミュニティ防災センター				
(2) 所在地	飯田市駄科1304番地				
(3) 設置年月日	平成24年2月16日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成24年2月16日				
(5) 施設の設置目的	人間関係豊かで、文化的な地域社会の形成に寄与するとともに、地域防災活動の拠点とするため				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 平屋建 延床面積 483.57㎡ 第1 防災会議室、第2 防災会議室、第3 防災会議室、炊出し訓練室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	駄科区（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用許可、施設利用料の徴収 施設、設備及び敷地の維持管理 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	12月29日から1月3日までの日を除く 午前8時30分から午後10時				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：1回実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金		6,000	6,000	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	本会会計より		718,869	718,869	
				0	
				0	
	計（a）	0	724,869	724,869	
支出	光熱水費		452,395	452,395	地域自治組織として一体的な予算の中で、施設管理における個別科目の予算設定は無し。
	修繕料		145,640	145,640	
	消耗品費		80,438	80,438	
	保険料		14,688	14,688	
	通信費		31,708	31,708	
				0	
				0	
計（b）	0	724,869	724,869		
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 176日（令和3年度開館日数 180日） 令和4年度利用者数 4810人（令和3年度利用者数 2446人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		地元構成団体各種事業・会議等 176回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		指定管理者のヒアリングにおいて、利用者からの意見等を確認。特段の課題無く、コロナ対策もしながら利用できていることを確認している。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		特に無し	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 地域活動の拠点として機能しており、適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：文化財保護活用課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市北田遺跡公園				
(2) 所在地	飯田市上久堅700				
(3) 設置年月日	昭和63年5月31日（上久堅自治協議会から寄贈を受ける）				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成20年4月1日				
(5) 施設の設置目的	北田遺跡を保存し、その活用を図り、市民福祉の向上に資する。				
(6) 施設の概要・設備	復元家屋1棟（縄文時代） 展示・管理棟1棟 簡易トイレ				
(7) 指定管理者名（選定方法）	上久堅まちづくり委員会（非公募）				
(8) 指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理及び環境整備 ・施設修繕 ・公園の活用 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	年間を通じて開放				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（無） 訓練の状況：				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金			0	
	指定管理料	370,000	370,000	0	
	繰越金	371,945	371,945	0	
	諸収入	55	4	-51	
				0	
	計（a）	742,000	741,949	-51	
支出	会議費	50,000	0	-50,000	
	事業費	120,000	0	-120,000	
	清掃業務管理費	270,000	270,000	0	
	需用費	100,000	19,195	-80,805	
	予備費	202,000	0	-202,000	
				0	
				0	
	計（b）	742,000	289,195	-452,805	
収支（a）-（b）	0	452,754	452,754	評価	○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	修繕料	88,000			
	委託料	55,968			
	工事請負費	8,144,880			
			計	8,288,848	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		年間を通じて常時開放 自由見学のため統計なし	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		①事業名 ひさかたの火まつり 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ②事業名 月見の宴 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ③事業名 北田遺跡縄文時代復元家屋解体作業 参加人数 30名 ④事業名 北田遺跡縄文時代復元家屋お披露目会 参加人数 60名 ⑤事業名 公園の環境整備事業 実施回数 24回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、利用者から「大変貴重な展示で感激した」や「復元家屋の屋内が広いと驚いた」などといった回答があり、満足度は高かった。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		地区内の広報等を利用して情報発信している。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、自主事業である「ひさかたの火まつり」と「月見の宴」は開催を断念した。 ・地区住民の協力を得て、縄文時代の復元家屋1棟を解体し、茅葺屋根の葺き替えを行った。また、それに合わせ、新たに公園を整備し、お披露目会を実施した。 今後は、地区のイベント等での活用が期待される。
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：文化財保護活用課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市旧小笠原家書院・小笠原資料館（旧小笠原家書院）				
(2) 所在地	飯田市伊豆木3942番地1				
(3) 設置年月日	書院：1617建築（昭和39年6月1日取得） 資料館：平成11年10月2日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成21年4月1日				
(5) 施設の設置目的	重要文化財旧小笠原家書院及び小笠原家に関する資料を文化財保護の目的に沿って保存及び展示することにより、市民の教養、学術及び文化の向上発展に資する。				
(6) 施設の概要・設備	小笠原家書院：南3分の1が崖の上に突き出た懸崖造りの書院で、桃山～江戸初期の典型的な様式を残している。 小笠原資料館：常設展示室及び特別展示室と収蔵庫を有している。				
(7) 指定管理者名（選定方法）	三穂まちづくり委員会（非公募）				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び展示物の観覧、施設の利用許可を行う業務。 観覧利用料金の徴収業務。 施設及び展示資料の維持及び管理に関する業務。 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	午前9時～午後5時（3月1日～11月30日） 午前9時～午後4時（12月1日～2月末日） 休館日：月曜日に該当する日、休日の翌日に該当する日 12月29日から翌年の1月3日までの日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：施設消防訓練（1/25）				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	250,000	234,150	-15,850	
	指定管理料	2,416,000	2,416,000	0	
	繰越金	234,921	234,921	0	
	コロナ補填	24,000	24,433	433	
	他会計繰入金	0	600,000	600,000	
	雑収入	0	3	3	
	計（a）	2,924,921	3,509,507	584,586	
支出	管理手当	1,890,000	1,877,280	-12,720	
	需用費	600,000	610,618	10,618	
	役務費	56,000	51,447	-4,553	
	委託料	365,520	356,740	-8,780	
	環境整備費	10,000	0	-10,000	
	他会計繰出金	0	300,000	300,000	
	予備費	3,401	0	-3,401	
				0	
	計（b）	2,924,921	3,196,085	271,164	
収支（a）-（b）	0	313,422	313,422	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	修繕料	714,450			
	手数料	72,500			
	委託料	839,300			
	借地料	583,885	計	2,210,135	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目				評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。				○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。				○
(2) 有効性				
項目	実績			
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 令和4年度利用者数	300日 967人	(令和3年度開館日数 令和3年度利用者数)	235日 731人
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	①事業名 「菌滅の矢」を放つ 利用回数1 ②事業名 紅葉のライトアップ 11月上旬～13日			
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	アンケートを実施した結果、管理人の説明が丁寧であると好評をいただいております、満足度は高いと判断。			
④ 施設の広報及び情報発信の状況	イベントの事前情報を地域の広報誌を活用し、情報発信をしている。			
項目				評価
⑤ 成果指標の達成状況	・地域で実施する事業数 3事業 ・目標入館者数 1,300人 新型コロナウイルス感染症の影響で、事業が中止となり、入館者が激減した。入館者数は昨年度よりは持ち直してきている。 ・利用者満足度90%以上 アンケートの結果、満足度は高いと判断。			○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。				○
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目	評価	項目	評価	
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○	
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○	
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価		
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価		
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○	・昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、例年に比べ利用者数が減少している。 ・地域住民の協力を得て、令和2～4年度にかけて施設周辺の環境整備を実施しており、地域全体で施設の保存に努めている。 ・利用者アンケートでは、管理者の丁寧な対応が評価を得ており、観覧者の満足度は高いと判断している。 ・来年度以降の書院築400年に向けての取組及び、利用者等の増加に向け、積極的な広報活動をしていく必要がある。		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○			
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○			
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○			
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○			
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○			
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○			

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：文化会館

(1) 施設の名称（通称）	川本喜八郎人形美術館（飯田地域人形センター）				
(2) 所在地	飯田市本町1-2				
(3) 設置年月日	平成19年3月25日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成26年4月1日				
(5) 施設の設置目的	・人形劇に関する資料を保存及び展示することにより、人形劇に関する情報発信や人形劇公演・人形劇講座による多様な交流の機会を提供し、併せて市民の教養、学術及び文化の向上発展に資するため。				
(6) 施設の概要・設備	構造：鉄筋コンクリート造3階建 敷地面積：4,145.30㎡（うち所有権305.72㎡） 延べ床面積：1,300.00㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	NPO法人いいだ人形劇センター 公募 ・非公募				
(8) 指定期間	平成31年4月1日 ～ 令和6年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び付属施設の利用の許可に関する業務 ・利用料金等を徴収する業務 ・施設利用時の開館、閉館及び施設の適切な利用を管理監督する業務 ・施設の建物、敷地、設備の維持及び管理運営に関する業務 ・施設の案内業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：9：30～18：30 休館日等：水曜日（祝日を除く）、12月29日～翌年1月3日 ※新型コロナによる臨時休館 ①R3/8/20-9/12 ②R4/1/11-2/13 ③2/14-3/6制限付開館				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ 有 ）・無） 訓練の状況： 訓練の状況：令和4年11月8日（避難訓練）				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有・ 無 ） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	1,980,000	2,497,500	517,500	
	利用料金以外・物販等	770,000	1,597,212	827,212	
	指定管理料	21,388,888	23,580,483	2,191,595	
	委託事業・補助金等	2,114,200	2,957,139	842,939	
	自主事業からの繰入金			0	
	雑収入		143,200	143,200	
	計 (a)	26,253,088	30,775,534	4,522,446	
支出	人件費	11,100,000	11,879,481	779,481	
	消耗品費	1,254,488	2,212,285	957,797	
	燃料費			0	
	印刷製本費	242,000	130,040	-111,960	
	光熱水費	4,620,000	6,279,674	1,659,674	
	修繕費	100,000	0	-100,000	
	通信運搬費	242,000	460,506	218,506	
	事務費	900,000	927,819	27,819	
	手数料	44,000	54,081	10,081	
	保険料	55,000	61,090	6,090	
	委託料	7,656,000	7,406,092	-249,908	
	賃借料	39,600	39,600	0	
	計 (b)	26,253,088	29,450,668	3,197,580	
収支 (a) - (b)	0	1,324,866	1,324,866	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	296,450			
	共用管理費負担金	6,613,682			
	計			6,910,132	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 307日（令和3年度開館日数 258日） 令和4年度利用者数 10,060人（令和3年度利用者数 6,510人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・企画展・特別展、ワークショップ 回数 21回 ・常設展の展示替え 回数 1回 ・こどもの写生大会 回数 1回 ・フリースクールの子どもたちの展示 回数 1回 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		通年でアンケートを実施 ・満足・やや満足は約90%を達成している。 ・約4割が初めての来館者、また3回以上のリピーターは2割強。 ・県外の来館が8割弱となり、アンケートからもコロナ禍でなかなか来られなかった方々が久しぶりに来館したことが分かる。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・季刊誌「Dogushi」の年4回発行や「広報いいだ」、HP、SNS、新聞広告などを利用して情報の発信に努めている。 ・開館15周年の特別展を3回開催し、助成金も活用しながら例年以上に積極的に施設PRをしていたことは評価できる。 	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
<ul style="list-style-type: none"> ・施設への入館者数：10,060人（目標 20,000人）達成率50% ・企画展やイベント等の開催数：21回（目標10回）達成率210% ・地域内外、公民館や教育機関への営業活動：11回（目標 15回）達成率73% 			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：文化会館

(1) 施設の名称（通称）	今田人形の館			
(2) 所在地	飯田市龍江3451番地 1			
(3) 設置年月日	平成6年4月1日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成22年4月1日			
(5) 施設の設置目的	・人形浄瑠璃の伝承を通じて伝統文化の振興を図り、もって市民の教養及び文化の向上に資するため。			
(6) 施設の概要・設備	構造：木造平屋建て 敷地面積：1,106㎡ 建築延床面積：476.97㎡ 舞台、研修室1、研修室2、会議室ほか			
(7) 指定管理者名（選定方法）	今田人形の館運営委員会（公募・ <u>非公募</u> ）			
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び付属施設の利用の許可に関する業務 ・利用料金等を徴収する業務 ・施設利用時の開館、閉館及び施設の適切な利用を管理監督する業務 ・施設の建物、敷地、設備の維持及び管理運営に関する業務 ・施設の案内業務+F1:K11 			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：8：30～22：00（利用申込みがある時に開館） 休館日等：12月29日～翌年1月3日			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ <u>有</u> ・無） 訓練の状況：令和4年9月23日（避難訓練） 令和5年3月19日（情報伝達訓練）			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有・ <u>無</u> ） 事故の状況： 対応状況：			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考
収入	利用料金		0	0
	利用料金以外・地区負担金	40,000	40,000	0
	指定管理料	380,000	380,000	0
	委託事業・補助金等			0
	自主事業からの繰入金	328,360	287,168	-41,192
	雑収入	30,640	33,422	2,782
	計（a）	779,000	740,590	-38,410
支出	人件費			0
	消耗品費	100,000	10,850	-89,150
	燃料費	30,000	8,375	-21,625
	印刷製本費			0
	光熱水費	336,000	229,105	-106,895
	修繕費	100,000	102,927	2,927
	備品購入費	50,000		-50,000
	保険料			0
	委託料	27,500	27,500	0
	負担金	34,000		-34,000
	雑費	1,500	55	-1,445
	予備費	100,000	33,418	-66,582
計（b）	779,000	412,230	-366,770	
収支（a）-（b）	0	328,360	328,360	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）
	保険料	44,795		
	計			44,795

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目			評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○	
(2) 有効性				
項目		実績		
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 85 日（令和3年度開館日数 83 日） 令和4年度利用者数 1,243 人（令和3年度利用者数 1,274 人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・ 今田人形保存会（総会・稽古） 回数 19 回 ・ 龍江大宮八幡宮秋季祭礼 回数 2 回 		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・ 令和3年度は、アンケート未実施 新型コロナの影響により、フェスタが中止となったため		
④ 施設の広報及び情報発信の状況		「今田の木偶」（今田人形保存会会報）を公演の折などに配布し、多言語のウェブサイトにより情報発信に努めている。		
項目			評価	
⑤ 成果指標の達成状況		<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝承や後継者育成のための事業回数（目標値24回、実績値18回） ・ 普及のための公演数（目標値3回、実績値11回） 		○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○	
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目	評価	項目	評価	
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○	
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○	
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価		
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・ 今田人形の保存、継承のための研修、後継者育成の場として活用していただけた。 ・ また、まちづくり委員会の活動にも利用され良好なコミュニティの形成に役立てられている。 ・ 毎月2回の清掃作業により施設は清潔に保たれており、維持管理については良好であった。		
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○			
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○			
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○			
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○			
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○			
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○			
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○			

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：文化会館

(1) 施設の名称（通称）	黒田人形浄瑠璃伝承館				
(2) 所在地	飯田市上郷黒田2344番地2				
(3) 設置年月日	平成11年7月8日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成22年4月1日				
(5) 施設の設置目的	・人形浄瑠璃の伝承を通じて伝統文化の振興を図り、もって市民の教養及び文化の向上に資するため。				
(6) 施設の概要・設備	<p>【黒田人形浄瑠璃伝承館】 構造：木造平屋建て 建築延床面積：496.53㎡ 施設概要：舞台、控室、会議室ほか</p> <p>【人形劇収蔵庫】 構造：木造2階建て 建築延床面積：33.12㎡ 施設概要：蔵</p>				
(7) 指定管理者名（選定方法）	黒田人形保存会 (公募・非公募)				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び付属施設の利用の許可に関する業務 利用料金等を徴収する業務 施設利用時の開館、閉館及び施設の適切な利用を管理監督する業務 施設の建物、敷地、設備の維持及び管理運営に関する業務 施設の案内業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：8：30～22：00（利用申込みがある時に開館） 休館日等：12月29日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有・無） 訓練の状況：令和5年1月8日				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有・無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	10,000	8,100	-1,900	
	利用料金以外・物販等		5,000	5,000	
	指定管理料	450,000	450,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金	59,048	59,048	0	
	雑収入		2	2	
	計 (a)	519,048	522,150	3,102	
支出	人件費	140,000	170,000	30,000	
	消耗品費	35,000		-35,000	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	205,000	193,964	-11,036	
	修繕費			0	
	通信運搬費			0	
	広告料			0	
	手数料			0	
	保険料			0	
	委託料	120,000	86,146	-33,854	
	予備費	19,048		-19,048	
計 (b)	519,048	450,110	-68,938		
収支 (a) - (b)	0	72,040	72,040	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	避難誘導灯修繕	60,500			
	保険料	63,841			
	計			124,341	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目			評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○	
(2) 有効性				
項目		実績		
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 133 日（令和3年度開館日数 131 日） 令和4年度利用者数 814 人（令和3年度利用者数 1,172 人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・黒田人形保存会等会議 回数 11 回 ・黒田人形 稽古、中学校指導 回数 90 回 ・伊那人形芝居公演 回数 1 回 ほか		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・いいだ人形劇フェスタ2022が中止となったため、アンケート調査は未実施であったが、その他で利用者に対し、対面による施設案内を行うことで喜びの声をいただいている。苦情はでていないため、概ね満足していただいている。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況		黒田人形浄瑠璃伝承館のパンフレットの配布や、多言語のウェブサイトにより情報発信に努めている。		
項目			評価	
⑤ 成果指標の達成状況		・伝承や後継者育成のための事業回数（目標値36回、実績値36回） ・普及のための公演数（目標値3回、実績値2回）		○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○	
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目		評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価		
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・黒田人形の保存、継承のための研修、後継者育成の場として活用していただけた。 ・令和4年度の伊那谷四座（黒田、今田、古田、早稲田）の伊那人形芝居公演も、無観客で実施。その映像を動画配信サイトで配信することで、多くの市民に人形浄瑠璃を紹介することができた。 ・施設及び周辺の維持管理についても適正に行われており、問題は見られない。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：美術博物館

(1) 施設の名称（通称）	上村まつり伝承館「天伯」、上村山村ふるさと保存館「ねぎや」				
(2) 所在地	(天伯) 飯田市上村753番地 (ねぎや) 飯田市上村756番地				
(3) 設置年月日	(天伯) 平成9年2月28日 (ねぎや) 平成13年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成20年4月1日				
(5) 施設の設置目的	重要な文化資源を収集し、保存し、伝習し及び展示することにより、山村と都市との交流を図り、もって地域の活性化を図る。				
(6) 施設の概要・設備	(天伯) 木造(一部鉄骨)2階建、建築面積463.32㎡ 展示室、伝習室、会議室、事務室、倉庫ほか (ねぎや) 木造2階建、延べ床面積311㎡ 展示室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社大空企画 (非公募)				
(8) 指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・展示物の観覧又は施設の利用に関する業務 ・展示物の観覧又は施設の利用に係る料金に関する業務 ・施設および設備の維持管理に関する業務 ・自主事業に関する業務 ・施設等の運営および維持管理に関する業務に付随する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前9時30分～午後4時30分 休館日：毎週 月・木曜日 年末年始（12/29～1/3） 臨時休館：8/20～9/12・1/11～3/7				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	80,000	49,727	-30,273	実績には消費税を含まない
	入場料			0	
	施設使用料			0	
	利用料金以外・物販等		40,550	40,550	
	指定管理料	2,579,000	2,373,125	-205,875	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
計 (a)	2,659,000	2,463,402	-195,598		
支出	人件費	1,699,000	1,768,858	69,858	
	消耗品費	35,000	6,119	-28,881	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	479,000	451,488	-27,512	
	修繕費	50,000	28,000	-22,000	
	通信運搬費	107,000	82,633	-24,367	
	広告料			0	
	手数料			0	
	備品購入費	41,000		-41,000	
	衛生管理費	248,000	164,905	-83,095	
雑費		36,913	36,913		
計 (b)	2,659,000	2,538,916	-120,084		
収支 (a) - (b)	0	-75,514	-75,514	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	修繕料				
	保険料	21,653			
	委託料（消防設備点検）	30,800			
委託料（施設警備）	198,000		計	250,453	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目			評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○	
(2) 有効性				
項目		実績		
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 260日 令和4年度利用者数 596人	(令和3年度開館日数 149日) (令和3年度利用者数 249人)	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・4館スタンプラリーへの参加(7/16~8/31) ただし、新型コロナウイルス感染症県警戒レベル5となったため中断		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、利用者から「貴重な資料がみられてよかった」や「丁寧に解説していただいたのがよかった」などといった回答が多くあり、満足度は高かった。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況		施設案内用リーフレットの配布を行い、PRを図った		
項目			評価	
⑤ 成果指標の達成状況		地域で実施する事業（目標：1事業） 入館者数（目標：1,200人）実績：596人 新型コロナウイルス感染症対策による行動制限および事業の縮小により、目標に達成しなかった。		○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○	
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目		評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価		
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・新型コロナウイルス感染症による影響もあり、来館者数が減少し、自主事業の展開が難しい中、美術博物館で夏休み期間中に実施した4館スタンプラリーに参加協力するなど、集客に工夫を凝らした。減免等も含め収益には直接つながらなかったが、経営努力は評価できる。 ・施設内は常に整理され、わかりやすい展示に心がけており、施設の清掃、美化に努め、感染症対策も含めて適切に管理されている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：林務課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市野底山森林公園（ 野底山森林公園 ）				
(2) 所在地	飯田市上郷黒田3840番地305ほか				
(3) 設置年月日	昭和60年				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成26年4月1日				
(5) 施設の設置目的	森林資源を活かした地域密着型の公園づくり				
(6) 施設の概要・設備	モーリーの森交流館（管理棟）、マレットゴルフ場、ログハウス、姫宮憩いの家、キャンプ場、林間広場、姫宮林間学校、屋外炊事場、多目的グラウンド、木作業棟ほか				
(7) 指定管理者名（選定方法）	上郷地域まちづくり委員会（非公募）				
(8) 指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設、備品等の維持管理 ・一般来園者への案内や学習、体験の機会提供等、公園利用者増加につながる各種事業・活動の実施及び支援等 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	通年（12/29～1/3を除く）				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：12/18 モーリー隊、事務局による避難、消化訓練 6/22 管理事務所事務員による設備点検、机上訓練				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無）				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	953,000	1,402,800	449,800	
	利用料金以外・物販等	289,000	404,100	115,100	
	指定管理料	9,753,000	9,753,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	基金繰入金	893,303	893,303	0	
	その他		33,903	33,903	
計（a）	11,888,303	12,487,106	598,803		
支出	人件費	6,080,500	5,697,293	-383,207	
	消耗品費	480,000	603,118	123,118	
	燃料費	150,000	75,327	-74,673	
	印刷製本費	160,000	96,030	-63,970	
	光熱水費	880,000	1,013,439	133,439	
	修繕費	424,500	568,334	143,834	
	通信運搬費	170,000	138,930	-31,070	
	手数料	170,000	108,582	-61,418	
	保険料	100,000	66,320	-33,680	
	委託料	2,500,000	2,704,466	204,466	
	施設修繕基金	543,303	1,200,582	657,279	
	その他	230,000	214,685	-15,315	
計（b）	11,888,303	12,487,106	598,803		
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	5,016,000	保険料	87,014	
	光熱水費	109,156	その他	47,520	
	修繕料	132,968			
			計	5,392,658	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目			評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○	
(2) 有効性				
項目		実績		
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 359日（令和3年度開館日数 284日） 令和4年度利用者数 48,898人（令和3年度利用者数 35,084人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		事業名 各種体験教室 実施回数 23回 事業名 健康増進事業 実施回数 25回 事業名 野底山森林公園もみじ祭り 実施回数 1回 ※野底山森林さくら祭りは、コロナ禍により中止		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		施設の予約のわかりやすさ、施設の清掃状態や設備の印象、料金、職員の対応等について回答があり、「良い」、「まあ良い」がほとんどだった。（回答人数439人中9割以上）		
④ 施設の広報及び情報発信の状況		広報誌を年2回発行、ホームページで情報発信をした。 雑誌、インターネットへの情報提供をした。（地元紙の他、HATINOSU、モトツーリング等） テレビ取材の対応等を通じて情報発信をした。（フジテレビ、SBC）		
項目			評価	
⑤ 成果指標の達成状況		特段の成果指標を設けていないが、施設管理だけでなく事業展開等工夫されており、コロナ禍の影響で以前と比べると人数が減ってはいるものの、感染予防措置の緩和もあり、利用者、来園者数が回復してきている。 （令和元年度：56,581人、令和2年度：27,990人、令和3年度：35,084人）		○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○	
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目		評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価		
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 コロナ禍ではあるが、徐々に来場者が増えており、市内外からの来場者が森林に親しみながら自然と触れ合うことの目的が達成されている。 自主事業では、モーリーの森応援隊の組織を活かし、実行部隊の力と知恵による創意工夫が発揮され、施設の目指す姿である「森林資源を活かした地域密着型の公園づくり」に沿った管理、運営ができています。 施設利用の受付申込・許可、利用料金の授受など条例や協定に則して適正に管理されている。 施設の清掃、衛生管理については、利用者アンケートから良好と判断できる。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：生涯学習・スポーツ課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市営市民プール、飯田運動公園プール（通称:アクアパークIIDA）				
(2) 所在地	飯田市中央通り2丁目26番地、飯田市三日市場1986番地				
(3) 設置年月日	昭和35年6月、平成7年7月				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成 27 年 4 月 1 日				
(5) 施設の設置目的	飯田市民の健康、体位の向上とスポーツの振興				
(6) 施設の概要・設備	飯田市営市民プール：25m遊泳用、25m徒渉用 飯田運動公園プール：50m公認8コース、25m変形、流水プール、ファミリープール、りんごプール、ウォータースライダー4基他				
(7) 指定管理者名（選定方法）	株式会社フクシ・エンタープライズ（公募）				
(8) 指定期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営、維持管理業務 施設の利用許可、利用料金徴収業務 施設の利用促進、スポーツ振興に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開場期間：令和4年7月2日（月）から令和4年9月4日（65日間） 午前10時30分から午後4時30分まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：監視員の心得と監視方法についての研修 心肺蘇生法、AED使用方法の講義と実技等				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	9,554,000	5,035,370	-4,518,630	
	入場料			0	
	利用料金以外・物販等	521,000	641,000	120,000	
	指定管理料	20,546,000	20,546,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金		662,668	662,668	
計 (a)	30,621,000	26,885,038	-3,735,962		
支出	人件費	17,173,000	13,682,401	-3,490,599	
	消耗品費	1,372,000	1,188,081	-183,919	
	燃料費	93,000	69,826	-23,174	
	印刷製本費	96,000	70,005	-25,995	
	光熱水費	3,705,000	2,686,189	-1,018,811	
	修繕費	407,000	180,070	-226,930	
	通信運搬費	198,000	139,809	-58,191	
	広告料	122,000	176,000	54,000	
	手数料	262,000	264,074	2,074	
	保険料	120,000	120,000	0	
	委託料	2,814,000	2,824,083	10,083	
	賃貸借料	627,000	806,741	179,741	
	その他	3,632,000	3,630,622	-1,378	
計 (b)	30,621,000	25,837,901	-4,783,099		
収支 (a) - (b)	0	1,047,137	1,047,137	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	7,447,000			
	備品購入費	2,530,000			
	計			9,977,000	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		・令和4年度開館日数：市民プール52日、飯田運動公園プール53日 （令和3年度開館日数；市民プール35日、飯田運動公園プール29日） ・令和4年度利用者数：市民プール2,690人、飯田運動公園プール12,268人 （令和3年度利用者数：市民プール3,448人、飯田運動公園プール9,400人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・飯田市営市民プール 園児対象のプール体験 5回 1,011人 ・飯田運動公園プール 水泳協会等の大会実施 2回 1,320人 県外団体の合宿受入れ 6回 633人	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、スタッフの対応や施設の清潔感について満足という回答が多く、回答者の90%以上がまたプールを利用したいと回答しているため、満足度は高いと言える。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		市内小学生以下へ無料チケット配布、広報いいだ、ホームページ、Instagram、Facebook、FM飯田、月刊いいだ等で情報発信を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市上村デイサービスセンター				
(2) 所在地	飯田市上村844番地1				
(3) 設置年月日	平成5年4月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成27年4月1日				
(5) 施設の設置目的	通所介護事業の実施 共生型生活介護事業の実施				
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造 平屋建 ホール、静養室、調理室、浴室、ほか 延べ床面積605.93㎡ 敷地面積 5,236.09㎡（上村福祉ゾーン総敷地面積）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	特定非営利活動法人わだの家（非公募）				
(8) 指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業（通所介護、短期入所生活介護、介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービス事業）に関する事業 ・障害福祉事業（共生型生活介護）に関する事業 ・施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分～午後5時30分 休館日：日曜日、12月30日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：年1回12月に実施。参加者は施設の職員、利用者で実施。				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：コロナの集団感染がありました。職員が感染源でコロナの集団感染が発生。利用者も感染。 対応状況：飯田保健所の指導を受け、職員、利用者のワクチン接種感染と施設内及び送迎車の消毒の徹底等感染予防を徹底しました。				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0	○補助金等 1,598,224円 (コロナ・原油 価格高騰関連)	
	借入金	7,000,000	-7,000,000		
	指定管理料	9,600,000	17,260,000		7,660,000
	補助金等	1,981,000	1,598,224		-382,776
	介護保険事業収入	37,552,000	39,618,690		2,066,690
	その他（雑入）	0	965,514		965,514
	計（a）	56,133,000	59,442,428		3,309,428
支出	人件費	44,234,000	40,027,310	-4,206,690	
	保険料	430,000	464,460	34,460	
	消耗器具备品費	1,056,000	1,194,473	138,473	
	施設等修繕費	300,000	746,200	446,200	
	水道光熱燃料費	3,475,000	5,105,742	1,630,742	
	車両関係費	2,572,000	1,799,561	-772,439	
	租税公課	14,000	94,400	80,400	
	売上原価	2,682,000	2,593,549	-88,451	
	上記以外の事業費	769,000	1,083,679	314,679	
	事務費	581,000	741,311	160,311	
	減価償却費等	20,000	1,105,226	1,085,226	
	計（b）	56,133,000	54,955,911	-1,177,089	
収支（a）-（b）	0	4,486,517	4,486,517	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	修繕	267,432			
			計	267,432	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 309日（令和3年度開館日数 308日） 令和4年度利用者数 4,946人（令和3年度利用者数 4,867人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		デイサービス事業 利用回数309回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、以下のとおり満足度は高かった。 ・送迎：良い85% ・入浴：良い85% ・食事：良い85% ・排泄：良い91% ・レク：良い82% ・機能訓練：良い82% ・職員：良い79% ・施設：良い82% ・緊急時の対応：良い85%	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		上村・南信濃自治振興センターで発行している広報誌に情報を掲載した。 毎月、家族にお知らせを発行している。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。 申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・利用者への対応や施設管理など適切に行われており、利用者からの満足度も高く、サービスの向上が図られていると認識する。地域の高齢者の介護予防や重度化防止に寄与しているものと評価できる。
① 法令に違反する行為はなかったか。 （労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：商業観光課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市天龍峡温泉交流館（ご湯っくり）				
(2) 所在地	飯田市川路4992番地5				
(3) 設置年月日	平成19年9月28日（現在の施設 平成29年4月1日）				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成27年4月1日（現在の施設 平成29年4月1日）				
(5) 施設の設置目的	市民及び来訪者の交流を促進し、もって天龍峡の活性化を図るため				
(6) 施設の概要・設備	敷地面積= 3,841.96㎡、木造2階建、建築面積= 643.66㎡ 延べ床面積= 695.78㎡ ・日帰り入浴施設 名称：名勝天龍峡温泉 若がえりの湯 内湯（男女各1）、露天風呂・サウナ室（男女各1）、休憩室 ・食事処 名称：のんびりキッチン 食堂、調理室 ・会議室等施設 事務室、多目的室、展示室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	一般社団法人天龍峡ひとつな（公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	① 施設の利用の許可(施設において物品を販売しようとする者に対する許可を含む。)に関する業務 ② 施設の利用に係る料金(以下「利用料金」という。)の額、利用料金の納付の方法及び利用料金の還付の方法を定め、並びに利用料金を徴収する業務 ③ 施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する業務 ④ 施設を利用する者の利便を図るため飲食物及び物品等の販売を行う業務 ⑤ 前各号に掲げるもののほか、市長が別に指定する業務				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	① 休館日 ア 水曜日。ただし、当該日が、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に該当する場合には、当該日以後の最初の休日以外の日 イ 12月29日から翌年の1月3日までの日 ※ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。 ② 開館時間 ア 浴場 午前10時から午後9時まで。 イ 多目的室等（別表第1の2の左欄に掲げるものをいう。） 午前9時から午後9時まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ <input checked="" type="radio"/> 有・無） 訓練の状況：年2回 消防法に基づく避難訓練、消火訓練				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（ <input checked="" type="radio"/> 有・無） 事故の状況：4/1入浴客の財布盗難事件発生 対応状況：ロッカーや鍵に故障等問題はなく、何らかの道具で開錠され盗難された様子。事後は警察通報のうえ適切に処置。当該ロッカーはしばらく使用中止とし、施設へ防犯カメラ設置及び注意書き（盗難発生時は自己責任）掲示。				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	施設利用料収入	14,500,000	20,036,850	5,536,850	【温泉施設分のみ】 ・使用料収入の増加は、利用者数の増加による ・雑収入の増加は、自販機等の手数料収入の増加による
	指定管理料	8,600,000	8,600,000	0	
	雑収入	1,021,000	4,509,604	3,488,604	
				0	
	計 (a)	24,121,000	33,146,454	9,025,454	
支出	人件費	4,800,000	9,738,148	4,938,148	【温泉施設分のみ】 ・人件費の増加は、正社員1名の雇用増及び最低賃金改定に伴う賃金引上げによる ・消耗品費や燃料費の増加は、物価等の価格高騰による
	消耗品費	500,000	1,164,633	664,633	
	燃料費	5,000,000	6,308,913	1,308,913	
	光熱水費	9,000,000	8,957,777	-42,223	
	通信運搬費	32,000	123,412	91,412	
	広告宣伝費	250,000	389,083	139,083	
	販売促進費	250,000	742,300	492,300	
	委託料（施設管理）	750,000	1,241,378	491,378	
	手数料・温泉使用料	2,339,000	2,254,230	-84,770	
	会費・会議費	600,000	514,830	-85,170	
その他（雑費）	600,000	520,878	-79,122		
計 (b)	24,121,000	31,955,582	7,834,582		
収支 (a) - (b)	0	1,190,872	1,190,872	評価 ◎	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	消耗品費	117,178	委託料	81,400	
	修繕費	1,536,645	借地料	1,212,453	
	建物共済保険料	79,771	計	3,027,447	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目	評価		
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。	○		
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。	○		
(2) 有効性			
項目	実績		
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 312日（令和3年度開館日数 241日） 令和4年度利用者数 温泉：49,056人 食堂：8,932人（令和3年度利用者数 温泉：34,537人 食堂：7,280人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	①温泉事業 312日 利用人数 49,056人 ②食堂事業 312日 利用人数 8,932人 ③商いボックス（通年） 天龍峡焼等の工芸品やクラフト作品の販売・発信のための貸しスペース ④ご湯つくり市（通年） 農産物直売 ⑤天龍峡ビズ 天龍峡でビジネスをしてみたい有志による勉強会 ⑥つどいの広場（子育て支援事業） 毎週木曜日		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	・サウナへの水風呂設置要望 ・故障したロッカーの修繕要望 ・店員が明るく雰囲気が良い		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	ホームページの更新及び観光案内所や天龍峡PA等へのパンフレットの設置、新聞広告等による広報宣伝活動、情報発信を実施。		
項目	評価		
⑤ 成果指標の達成状況	天龍峡温泉交流館利用者数（温泉事業）※事務事業進行管理表活動指標		
	令和4年度 目標値 40,000人 実績値 49,056人 達成率 122.6%		◎
	（令和3年度 目標値 35,000人 実績値 34,537人 達成率 98.7%）		
	（令和2年度 目標値 35,000人 実績値 33,336人 達成率 95.2%）		
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。	◎		
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	◎	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	◎	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○	・温泉施設、食堂施設とも前年度の利用者数を上回り、平成29年度施設リニューアル以降、最高値であった。少なからず新型コロナの影響があるなかでこの結果となったことは、指定管理者の企業努力であると評価できる。また、温泉は一般利用と会員券利用ともに増加しており、新規客と地域住民を中心とした固定客の両方を獲得できているものと判断できる。 ・新型コロナの影響が残るなかで、必要な感染対策をとりつつ、飲食メニューの新規開発や商いボックス等、様々な試みしながらの営業を継続している状況である。	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：地域計画課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市営住宅等（2号・3号・4号市営住宅及びその共同施設等） （通称なし）				
(2) 所在地	飯田市内9か所（大休、大瀬木、南信濃、上郷）				
(3) 設置年月日	昭和50年4月23日ほか				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成28年4月1日				
(5) 施設の設置目的	住宅に困窮する低額所得者へ低廉な家賃で住宅を賃貸すること 中堅所得者等の居住の用に供する居住環境が良好な賃貸住宅の供給 南信濃地区における住宅に困窮する者への賃貸住宅の供給				
(6) 施設の概要・設備	西の原市営住宅（8棟48戸）／三尋石市営住宅B棟（1棟30戸） ／夜川瀬第3市営住宅（7棟9戸）／押出第3市営住宅（8棟8 戸）／夜川瀬第4市営住宅（4棟16戸）／松原市営住宅（2棟4 戸）／中橋市営住宅（1棟2戸）／木沢市営住宅（1棟2戸）／ 厚生住宅（3棟6戸） 計35棟125戸（令和4年度当初時点）				
(7) 指定管理者名（選定方法）	長野県住宅供給公社（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	入居者募集、入居者の審査及び選考、退去検査、収入調査の受付、 家賃減免の書類の受付、入居者指導及び苦情処理、各種通知の作成 及び送付、住宅の巡回及び監視、家賃の徴収、敷金の徴収、明け渡 し期限到来後の金銭徴収、建物棟の許可関係書類の受付、付帯施設 の保守点検				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：24時間 休館日等：なし				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：災害発生時における伝達訓練と現地確認訓練				
(12) 施設での事故発生状況及び その対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	0	0	0	
		0	0	0	
	利用料金以外・物販等	0	0	0	
	指定管理料	8,374,534	8,374,052	-482	
	委託事業・補助金等	0	0	0	
	自主事業からの繰入金	0	0	0	
	計（a）	8,374,534	8,374,052	-482	
支出	人件費	2,831,889	2,831,889	0	
	消耗品費	0	0	0	
	燃料費	0	0	0	
	印刷製本費	0	0	0	
	光熱水費	0	0	0	
	修繕費	4,576,768	4,682,133	105,365	
	通信運搬費	0	0	0	
	広告料	0	0	0	
	手数料	0	0	0	
	保険料	0	0	0	
	委託料	469,379	363,532	-105,847	
	事務費	496,498	496,498	0	
	計（b）	8,374,534	8,374,052	-482	
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者 （主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	0	敷地借上料	1,071,839	
	備品購入費	0			
	保険料	151,227			
			計	1,223,066	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目			評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○	
(2) 有効性				
項目		実績		
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 365日（令和3年度開館日数 365日） 令和4年度利用戸数 79人（令和3年度利用者数 93戸）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・なし（住宅であるため施設を利用した事業は実施していない。）		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・住民からの要望や苦情等への対応状況 入居者からの苦情（6件）、施設・設備の不具合（22件）、入・退去に係る支援（27件）に対して迅速に対応した。 ・アンケート調査では、2台目の駐車場の利用を希望する意見が多く寄せられた。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況		・市営住宅定期公募情報（広報いいだ：2回）（市及び公社ウェブサイト：2回） ・市営住宅随時募集情報（広報いいだ：2回）（市及び公社ウェブサイト：2回） ・報道機関へのプレスリリース（4回）		
項目			評価	
⑤ 成果指標の達成状況			○	
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○	
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目		評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		評価	(6) 総合評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	設置者（主管課）の総合的な評価 ・生活の拠点であり、1日の多くの時間を過ごす住宅に対する入居者の意見や要望は多種多様である。また、騒音など、集団生活ならではの難しい対応も必要となっている。 さらに施設の老朽化が進んでいるため、頻繁に修繕を行うとともに、建替事業の対応も必要となっている。 ・このような状況においても、指定管理者の丁寧な対応や迅速な業務の実施により、良好な住宅サービスの提供が継続して実施されている。	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：子育て支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市地域子育て支援拠点施設（座光寺つどいの広場）				
(2) 所在地	飯田市座光寺1008番地1				
(3) 設置年月日	平成17年6月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成28年4月1日				
(5) 施設の設置目的	乳児又は幼児及びその保護者並びに住民が相互の交流を行い、及び子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行うことにより、もって住民の福祉の向上を図る。				
(6) 施設の概要・設備	建物概要：木造平屋建 敷地面積1,955.32㎡ 延床面積298.89㎡ 施設概要：プレイルーム 多目的ルーム 食事室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	特定非営利活動法人 おしゃべりサラダ（公募）				
(8) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理に関する業務 ・施設の利用及び貸付に関する業務 ・地域子育て支援拠点に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間 毎週月・火・水・木・金曜日及び年2回土曜日 9:30～15:30 ・休館日 土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日 				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（○有・無） 訓練の状況：11月に消防吏員による講習訓練、1月に専門家による災害に備える講習訓練を実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有・○無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金		0		
	利用料金以外・物販等		0		
	指定管理料		0		
	委託事業・補助金等	5,550,000	5,550,000	0	
	自主事業からの繰入金			0	
	諸収入	900	2,782	1,882	
計 (a)	5,550,900	5,552,782	1,882		
支出	人件費	4,100,000	4,211,791	111,791	
	消耗品費	600,000	551,711	-48,289	
	光熱水費	290,000	330,084	40,084	
	修繕費	73,000	48,025	-24,975	
	通信運搬費	100,000	100,441	441	
	手数料	61,500	57,182	-4,318	
	事務費	73,000	75,000	2,000	
	保険料	42,400	42,400	0	
	講師謝礼	103,000	98,387	-4,613	
	研修費	10,000	6,000	-4,000	
	委託費	70,000	20,900	-49,100	
	その他	28,000	10,861	-17,139	
	計 (b)	5,550,900	5,552,782	1,882	
収支 (a) - (b)	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	工事費	704,000			
	委託料	47,228			
	建物共済	16,698			
			計	767,926	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 237日（令和3年度開館日数 233日） 令和4年度利用者数 2,709人（令和3年度利用者数 1,944人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て講習会 回数10回、参加延べ53組 ・子育て相談 回数延べ100回 ・地域団体との協働行事 回数4回 	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		令和4年8月アンケート実施、回答22家族 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用目的について、子ども同士の交流、遊び場として、ママ同士の交流、息抜きになる、相談できるが多くあった。 ・スタッフに対する満足度は、各項目そう思う、まあまあ思うが100%であり、非常に高い満足度であった。 	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・座光寺つどいの広場情報誌「おしゃべり通信」やつどいの広場合同通信「おもちゃばこ」等の紙面での子育て情報の発信を行った。 ・コロナ禍で情報共有や開館情報などの発信として、ブログ、公式LINE等での情報発信に取り組んだ。 ・市の「子育てネット」「いいだ子育て応援アプリ」を活用した。 	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			○
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			◎
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		評価	項目
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		◎	
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		◎	
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○	
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○	
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○	
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○	

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：生涯学習・スポーツ課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市総合運動場				
(2) 所在地	飯田市松尾明7445番地				
(3) 設置年月日	昭和52年4月				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成30年4月1日				
(5) 施設の設置目的	飯田市民の健康・体力の向上とスポーツの振興のための施設				
(6) 施設の概要・設備	第1グラウンド 陸上（第2種公認）400m 8レーン サッカー・ラグビー大会用芝生グラウンド 第2グラウンド サッカー・ラグビー練習用芝生グラウンド				
(7) 指定管理者名（選定方法）	公益財団法人 飯田市スポーツ協会 （ 公募 ）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営、維持管理業務 ・施設の利用許可、利用料金徴収業務 ・施設の利用促進、スポーツ振興に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開場時間 午前8時30分～午後5時 休場日 12月29日～翌年1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ 有 ） 訓練の状況：AED講習会、火災訓練実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（ 無 ） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	1,500,000	1,702,925	202,925	
	利用料金以外・物販等		60,000	60,000	
	指定管理料	12,740,000	12,740,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	14,240,000	14,502,925	262,925	
支出	人件費	4,700,000	4,207,432	-492,568	
	消耗品費	100,000	136,658	36,658	
	燃料費	50,000	1,408	-48,592	
	印刷製本費	70,000	65,890	-4,110	
	光熱水費	450,000	434,663	-15,337	
	修繕費	200,000	78,176	-121,824	
	通信運搬費	30,000	39,581	9,581	
	広告料			0	
	保険料			0	
	委託料	7,800,000	7,777,000	-23,000	
	賃貸借料	21,000	21,002	2	
	その他	500,000	441,400	-58,600	
	計（b）	13,921,000	13,203,210	-717,790	
収支（a）-（b）	319,000	1,299,715	980,715	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	工事費	2,244,000			
	計			2,244,000	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数	令和4年度開館日数 359日 令和4年度利用者数 38,420人	(令和3年度開館日数 264日) (令和3年度利用者数 35,068人)	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数	・貸館事業 回数104回 (合宿受入れ3回、観戦イベント2回等)		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度	利用者アンケートでは、施設設備の老朽化に対する指摘はあるものの、施設全体に対する満足度は「非常に満足」と「まあまあ満足」を合わせ90%以上であり、満足度は高かった。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況	広報誌及びホームページで情報発信を行った。		
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況	利用者数25,000人		◎
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って適切な管理を行っている。 ・老朽化した施設・設備であるが、優先順位とコスト意識をもって対応し、利用者へ安全で快適な環境の提供に努めている。 ・スポーツ協会の専門性とノウハウを活かした施設管理と運営により、利用者が安全快適にスポーツができる閑居を提供するとともに、2種公認施設として大会や合宿の誘致、利用者の拡大の取組みを実施することを期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：生涯学習・スポーツ課

(1) 施設の名称（通称）	飯田勤労者体育センター				
(2) 所在地	飯田市松尾明7444番地2ほか				
(3) 設置年月日	第1体育館：昭和52年3月 第2体育館：昭和60年2月				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成30年4月1日				
(5) 施設の設置目的	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設提供を行うこと 勤労者の福祉増進及び雇用の安定に資すること				
(6) 施設の概要・設備	第1体育館（観覧席、体育館） 1,345.11㎡ 第2体育館（ステージ、体育館） 483.84㎡ 管理棟（器具室、会議室、倉庫等） 469.80㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	公益財団法人 飯田市スポーツ協会 （ 公募 ）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営、維持管理業務 ・施設の利用許可、利用料金徴収業務 ・施設の利用促進、スポーツ振興に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間 平日・土曜日 午前8時30分～午後9時30分 日曜・祝日 午前8時30分～午後5時00分 休館日 12月29日～1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（ 有 ） 訓練の状況：AED講習会、火災訓練実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（ 無 ） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	800,000	485,100	-314,900	
				0	
	利用料金以外・物販等		70,000	70,000	
	指定管理料	5,880,000	5,880,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
計（a）	6,680,000	6,435,100	-244,900		
支出	人件費	3,500,000	3,036,902	-463,098	
	消耗品費	150,000	156,400	6,400	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	500,000	620,657	120,657	
	修繕費	200,000	184,859	-15,141	
	通信運搬費	2,000	2,200	200	
	広告料			0	
	保険料	370,000	356,650	-13,350	
	委託料		208,818	208,818	
	賃貸借料	50,000	30,748	-19,252	
	その他	500,000	303,061	-196,939	
計（b）	5,272,000	4,900,295	-371,705		
収支（a）-（b）	1,408,000	1,534,805	126,805	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
			計	0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 359日（令和3年度開館日数 264日） 令和4年度利用者数 第一体育館 16,637人（令和3年度利用者数 10,965人） 令和4年度利用者数 第二体育館 6,764人（令和3年度利用者数 6,424人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・貸館事業（第一体育館） 回数681回 （競技力向上事業、合宿受入れ等） ・貸館事業（第二体育館） 回数560回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		利用者アンケートでは、施設設備の老朽化に対する指摘はあるものの、施設全体に対する満足度は「非常に満足」と「まあまあ満足」を合わせ90%以上であり、満足度は高かった。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		広報誌及びホームページで情報発信を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況		利用者数43,000人	△
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って適切な管理を行っている。 ・老朽化した施設・設備であるが、優先順位とコスト意識をもって対応し、利用者へ安全で快適な環境の提供に努めている。 ・スポーツ協会の専門性とノウハウを活かした施設管理と運営により、利用者が安全快適にスポーツができる閑居を提供するとともに、合宿の誘致、利用者の拡大の取組みを実施することを期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：生涯学習・スポーツ課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市勤労青少年ホーム（ユースクエア）				
(2) 所在地	飯田市松尾明7443番地1				
(3) 設置年月日	昭和53年11月				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成30年4月1日				
(5) 施設の設置目的	勤労青少年の福祉増進及び健全な育成をはかること 青少年の交流、自主的なサークル活動、様々な相談の場を創出すること。 社会人としてのスキルアップを図る講座を実施すること				
(6) 施設の概要・設備	鉄筋2階 延床775.12㎡ (1階) 事務室、小会議室、音楽室、料理教室、講習室、軽運動室 (2階) 日本間、図書室、集会室				
(7) 指定管理者名（選定方法）	公益財団法人 飯田市スポーツ協会（公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営、維持管理業務 施設の利用許可、利用料金徴収業務 施設の利用促進、スポーツ振興に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間 平日・土曜日 午前8時30分～午後9時30分 日曜・祝日 午前8時30分～午後5時00分 休館日 12月29日～1月3日				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：AED講習会、火災訓練実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	530,000	218,700	-311,300	
	利用料金以外・物販等		70,000	70,000	
	指定管理料	5,880,000	5,880,000	0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
	計（a）	6,410,000	6,168,700	-241,300	
支出	人件費	3,500,000	3,056,176	-443,824	
	消耗品費	350,000	704,609	354,609	
	燃料費	200,000	151,054	-48,946	
	印刷製本費	100,000	144,815	44,815	
	光熱水費	500,000	642,423	142,423	
	修繕費	200,000	160,601	-39,399	
	通信運搬費	73,000	162,426	89,426	
	広告料			0	
	保険料	80,000	70,440	-9,560	
	委託料		380,944	380,944	
	賃貸借料	50,000	29,960	-20,040	
	その他	790,000	708,775	-81,225	
	計（b）	5,843,000	6,212,223	369,223	
収支（a）-（b）	567,000	-43,523	-610,523	評価 △	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	修繕料	256,300			
	計			256,300	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性				
項目			評価	
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○	
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○	
(2) 有効性				
項目		実績		
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 359日（令和3年度開館日数 264日） 令和4年度利用者数 2,457人（令和3年度利用者数 5,592人）		
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		<ul style="list-style-type: none"> ・貸館事業 380回 ・前期教養講座 4講座 ・後期教養講座 0講座（コロナ感染拡大による休講） ・特別教養講座 3講座 ・利用者会 1回 		
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		利用者アンケートでは、施設設備の老朽化に対する指摘はあるものの、施設全体に対する満足度は「非常に満足」と「まあまあ満足」を合わせ90%以上であり、満足度は高かった。		
④ 施設の広報及び情報発信の状況		広報誌及びホームページで情報発信を行った。		
項目			評価	
⑤ 成果指標の達成状況		利用者数10,000人 特別講座1,000人		△
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○	
(3) 効率性		(4) 公平性		
項目		評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。		○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。		○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価		
項目		評価	設置者（主管課）の総合的な評価 利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って適切な管理を行っている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、利用者数が減少したが、施設の目的に沿った管理運営が行われている。利用者の満足度を高められる講座や自主事業の更なる展開を期待したい。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。		○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。		○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。		○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。		○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。		○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。		○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱いがある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：結いターン移住定住推進

(1) 施設の名称（通称）	飯田市下久堅ふれあい交流館				
(2) 所在地	飯田市下久堅知久平118番地1				
(3) 設置年月日	平成31年2月1日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成31年3月1日				
(5) 施設の設置目的	地域の伝統的技術の保存及び次世代への継承、児童の健全な育成並びに都市農村の交流を図り、地域の活性化及び住民福祉の向上に資するため設置				
(6) 施設の概要・設備	木造平屋建 延床面積299.21㎡ 学習スペース、多目的スペース、交流スペース、和室、紙屋、展示・見学スペース				
(7) 指定管理者名（選定方法）	下久堅地区まちづくり委員会（非公募）				
(8) 指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	・施設管理全般（受付・管理） ・地域で策定した基本構想の実現などに向けた取組の推進や施設機能を活かした地域内外の交流を促進し、地域の活性化を図る。				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館時間：午前8時30分から午後10時 休館日等：12月29日から翌年1月3日まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有）・無） 訓練の状況：非常時における情報伝達訓練を実施				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（有）・無） 事故の状況： 対応状況：				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額 (円)	実績 B 金額 (円)	対比 B-A (円)	備考	
収入	利用料金	10,000	3,675	-6,325	「委託事業・補助金等」はまちづくり委員会負担金、「雑収入」は児童クラブ水道・電気料
	利用料金以外・物販等	0		0	
	指定管理料	0		0	
	委託事業・補助金等	1,200,000	405,336	-794,664	
	自主事業からの繰入金			0	
	雑収入	200,000	228,188	28,188	
計 (a)	1,410,000	637,199	-772,801		
支出	人件費			0	「使用料」はWi-Fi回線使用料、「手数料」はペレットストーブ点検手数料
	消耗品費	50,000	31,669	-18,331	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	500,000	509,940	9,940	
	修繕費			0	
	使用料	70,000	68,640	-1,360	
	手数料	30,000	26,950	-3,050	
	備品購入費	100,000		-100,000	
	施設整備費	200,000		-200,000	
	振興事業費	300,000		-300,000	
予備費	160,000		-160,000		
計 (b)	1,410,000	637,199	-772,801		
収支 (a) - (b)	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額 (円)	項目	金額 (円)	
	消防用設備等点検業務委託	36,300			
	建物総合損害共済分担金	32,858			
			計	69,158	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 359日（令和3年度開館日数 359日） 令和4年度利用者数 12,449人（令和3年度利用者数 6,729人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・ 児童クラブ 回数 250回（4,597人）（令和3年度290回（4,086人）） ・ 和紙保存活動 回数 81回（1,180人）（令和3年度58回（959人））	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		・ 和紙の会で使用する水道水の水量が多いので、地基地内に井戸を掘削して紙漉き用の水として使用したい要望があったため、掘削のための費用や効果等検証を含め和紙の会と協議していく事とした。 ・ 児童クラブの利用者が増えたことにより学習スペースだけでは手狭なため、多目的スペースを高学年利用者の学習場所として使用したいとの要望があったため、予約が入っていない場合は児童クラブの学習場所として貸し出した。次年度もその対応をしていく。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		ひさかた和紙の会のHPなどを活用し、インターネット上で和紙体験利用者の申し込みができる体制などの構築を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	◎
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	◎
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 令和4年からまちづくり委員会にふれあい交流館運営委員会を特別委員会として設置し、利用者の要望や利用促進等について検討する部門を設けた事で円滑な運営につながり、和紙書道展や紙漉き体験等、具体的な事業を実施し利用者数の増加につながっている。 今後も、地域内にある豊富な農村資源を活かした都市農村交流や、和紙文化の継承と地域内外の関係者による和紙の商品化など、地域住民の主体的な取組で展開されることが期待される。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	◎		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	◎		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	◎		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	◎		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	◎		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	◎		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	◎		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：長寿支援課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市介護予防拠点施設（おまめでサロン）			
(2) 所在地	飯田市東栄町3137番地2			
(3) 設置年月日	平成30年11月25日			
(4) 指定管理者制度導入年月日	平成31年1月1日			
(5) 施設の設置目的	介護予防活動事業			
(6) 施設の概要・設備	鉄骨造平屋建て 延床面積 180.05㎡ 敷地面積 3,444.34㎡			
(7) 指定管理者名（選定方法）	社会福祉法人 飯田市社会福祉協議会（非公募）			
(8) 指定期間	平成31年1月1日 ～ 令和10年3月31日			
(9) 指定管理者の主な業務	施設管理・貸館業務			
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開館日数 72日 午前8時30分から午後5時（土日祝日12/29～1/3は休館） 新型コロナウイルス感染症拡大抑制のため業務の一時中止期間あり			
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（無） 訓練の状況：飯田荘職員により実施 8月消火及び非常電源操作訓練 10月消防設備確認、防災盤取扱い、避難訓練 2月夜間想定、消火・避難訓練（職員による実動訓練を実施）			
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況： 対応状況：			
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考
収入	利用料金		0	
	利用料金以外・物販等		0	
	指定管理料	1,318,000	1,318,000	0
	補助金等			0
	介護保険事業収入			0
	その他（雑入）			0
計（a）	1,318,000	1,318,000	0	
支出	飯田荘へ支出	1,318,000	1,318,000	0
				0
				0
				0
				0
				0
				0
	計（b）	1,318,000	1,318,000	0
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）
			計	0

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 72日（令和3年度開館日数 148日） 令和4年度利用者数 944人（令和3年度利用者数 2,062人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		はつらつ運動塾3回（ヨガ教室）	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		新型コロナウイルス感染症感染防止のため未実施。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		飯田市ホームページで情報提供を行った。	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況		成果指標設定なし	
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目		項目	評価
① 収支の状況はどうか。		① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。		② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目		評価	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）		設置者（主管課）の総合的な評価 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館措置を止むなくされ、開館日は年間の1/5程度となり、利用人数も半減しが、適正な管理運営が行われていると評価する。	
② 施設の安全管理は適正に行われたか。			
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。			
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。			
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。			
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。			
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。			

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上
 ○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上
 △＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上
 ×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満

1 施設の概要

所管課：生涯学習・スポーツ課

(1) 施設の名称（通称）	飯田市松尾天竜グラウンド				
(2) 所在地	飯田市松尾寺所7305番地1				
(3) 設置年月日	昭和63年11月30日				
(4) 指定管理者制度導入年月日	令和3年4月1日				
(5) 施設の設置目的	飯田市民の体力向上及びスポーツ振興のため				
(6) 施設の概要・設備	競技面積 8,932㎡（野球2面、ソフトボール2面） 管理棟 平屋建、延べ床面積127.35㎡ 便所 平屋建、延べ床面積1.65㎡ 駐車場 38台1,276㎡				
(7) 指定管理者名（選定方法）	松尾地区まちづくり委員会（非公募）				
(8) 指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日				
(9) 指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営、維持管理業務 施設の利用許可、利用料金徴収業務 施設の利用促進、スポーツ振興に関する業務 				
(10) 施設の開館時間及び休館日等	開場時間 午前8時30分から午後9時30分まで 休場日 12月29日から翌年1月3日まで				
(11) 緊急時の対応状況	緊急時マニュアルの有無（有） 訓練の状況：伝達訓練、現地確認訓練				
(12) 施設での事故発生状況及びその対応状況	事故発生の有無（無） 事故の状況：－ 対応状況：－				
(13) 指定管理者の事業収支	計画 A 金額（円）	実績 B 金額（円）	対比 B-A（円）	備考	
収入	利用料金	5,000	18,300	13,300	○収入と支出が同額の理由 収入は、管理経費が施設利用料金等収入で賄えない場合、まちづくり委員会の会計から必要金額を繰り入れるため、収入と支出は、同額となる。
	施設利用料			0	
	利用料金以外・物販等			0	
	指定管理料			0	
	委託事業・補助金等			0	
	自主事業からの繰入金			0	
まちづくり委員会	248,000	209,642	-38,358		
計（a）	253,000	227,942	-25,058		
支出	人件費			0	
	消耗品費		1,300	1,300	
	燃料費			0	
	印刷製本費			0	
	光熱水費	171,000	70,696	-100,304	
	修繕費		73,700	73,700	
	通信運搬費			0	
	広告料			0	
	手数料			0	
	保険料	72,000	72,290	290	
	委託料			0	
備品購入費	10,000	9,956	-44		
計（b）	253,000	227,942	-25,058		
収支（a）-（b）	0	0	0	評価 ○	
(14) 指定管理料を除く設置者（主管課）の負担額	項目	金額（円）	項目	金額（円）	
	計			0	

2 設置者（主管課）による評価

（指定管理者制度ガイドラインによる）

(1) 目的及び妥当性			
項目			評価
① 施設の設置目的に沿った管理及び運営が行われたか。			○
② 条例及び協定に沿った管理が行われたか。			○
(2) 有効性			
項目		実績	
① 開館日数及び利用者数		令和4年度開館日数 359日（令和3年度開館日数 359日） 令和4年度利用者数 2,647人（令和3年度利用者数 2,147人）	
② 施設を利用して実施された主な事業の内容及び回数		・貸出事業 回数126回	
③ アンケート等による利用者の意見及び満足度		アンケートを実施した結果、利用者から「グラウンドがきれいに整備されている」や「トイレの掃除が行き届いている」「施設利用の申し込みや施設修繕の要望等に迅速に対応でき良い。」などといった回答があり、満足度は高かった。	
④ 施設の広報及び情報発信の状況		ホームページへの掲載や広報誌の発行	
項目			評価
⑤ 成果指標の達成状況			-
※目標値の設定なし			
⑥ 総合的に判断し、施設の有効な利用が図られたか。			○
(3) 効率性		(4) 公平性	
項目	評価	項目	評価
① 収支の状況はどうか。	○	① 特定の者の利用を優遇していないか。	○
② 経費削減の取組がされているか。	○	② 利用料金の減免の取扱いは公平か。申請書等の省略はなかったか。	○
(5) 法令適合性等		(6) 総合評価	
項目	評価	設置者（主管課）の総合的な評価 ・施設の利用申請、維持管理が適切に行われており、利用者からの満足度も高く、良好な施設の提供が行われている。 ・県外高校の合宿の受入れや地区公民館事業での利用など地域の活性化に繋がり、利用者数も前年比較で20%以上増加している。飯田市の社会体育施設の一つとして、スポーツを通じた交流による有効活用がされている。	
① 法令に違反する行為はなかったか。（労務管理を含む）	○		
② 施設の安全管理は適正に行われたか。	○		
③ 施設の衛生管理及び清掃は適正に行われたか。	○		
④ 設備、備品の管理は適正に行われたか。	○		
⑤ 利用者からの苦情への対応は適正に行われたか。	○		
⑥ 個人情報の取扱いは適正に行われたか。	○		
⑦ 会計帳票等を含む書類の作成及び管理は適正に行われたか。	○		

評価：◎＝事業計画等に定める水準を上回っている。目標達成率100%以上

○＝事業計画等に定める水準に達している。適正に行われた。目標達成率80%以上

△＝事業計画等に定める水準に達していない。改善すべき点がある。目標達成率50%以上

×＝法令違反又は条例、協定に反する取扱がある。目標達成率50%未満